

# 總 則

## 開催の趣旨

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするスポーツの祭典である。

岩手県で開催する第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」は、東日本大震災津波からの復興の取組を進める中で、「広げよう感動。伝えよう感謝。」のスローガンのもと、「復興の力となる国体」、「岩手のスポーツ振興に寄与する国体」、「岩手の魅力発信と県民総参加による手づくりの国体」という3つの大きな柱を掲げ、県民の総力を結集して、夢と感動を与え、復興のシンボルとなる大会を目指して開催する。

## 実施方針

### 1 実施競技

正 式 競 技	特別競技
陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン	高等学校野球

### 2 会期及び会場地

会 期	会 場 地	会場地数
平成28年10月1日(土) ～10月11日(火) [11日間]	盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、滝沢市、零石町、葛巻町、岩手町、紫波町、金ヶ崎町、山田町、岩泉町、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町	12市10町3村
※ 水泳競技会は下記日程内で実施 平成28年9月4日(日) ～9月11日(日) [8日間]	盛岡市、釜石市	2市

### 3 競技方法

各競技実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

#### 4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育・情報提供・啓発活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民体育大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」(TUE) の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民体育大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が未成年者（20歳未満）の場合、親権者及び本人が署名、捺印した同意書を所持すること。

#### 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 71 回国民体育大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本体育協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

##### (1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」又は「家族滞在」（中学 3 年生）に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)b について、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育（スポーツ）協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第 69 回又は第 70 回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第 69 回又は第 70 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

##### (ア) 成年種別

a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

[注]a 及び b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者(別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。)

[注]別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者(別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。)

(イ) 少年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

c 一家転住に係る者(別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。)

[注]a から c は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

d JOC エリートアカデミーに在籍する者(別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。)

e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者(別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」による。)

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ク 上記のほか、監督については公益財団法人日本体育協会(以下「日本体育協会」という。)

公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと(別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」による。)

[注]別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地(以下「学校所在地」という。)

(ウ) 勤務地

(イ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、平成28年4月30日以前から本大会終了時(平成28年10月11日)まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 一家転住に係る者
- b 別記4「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、平成10年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、平成10年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、平成28年4月1日を基準とする。

イ 日本体育協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生(平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者)とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本体育協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本体育協会がその可否を決定する。

別記1【国民体育大会ふるさと選手制度】

(1) 成年種別年齢域の選手は、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔国民体育大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

ウ ふるさと

(2) 「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOCエリートアカデミーに係る選手については、別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。

(3) 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。

- (4) 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。  
なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- (5) 「ふるさと」から参加する選手は、国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1－③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。
- (6) ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- (7) 参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本体育協会宛に提出する。

## 別記2【「一家転住等」に伴う特例措置】

### 転校への特例

- 1 以下の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民体育大会開催基準要項細則第3項－(1)－1－③）（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- (1) この特例の対象は、少年種別年齢域への参加者に限る。
- (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。  
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
- ア 親の転勤による一家の転居  
イ 親の結婚、離婚による一家の転居  
ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
- (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
- ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育（スポーツ）協会（以下「都道府県体育協会」という。）及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
- イ 報告を受けた都道府県体育協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
- (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
- ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合  
イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合  
ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
- (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
- ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

## 別記3【JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置】

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOCエリートアカデミー」に係る選手のうち、次の(1)に該当する者については、国民体育大会開催基準要項細則第3項〔国民体育大会

開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）] 及び別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」に関し、次の(2)～(4)の特例を適用する。

(1) 対象者

- ア 少年種別年齢域の選手でJOCエリートアカデミーに在籍する者
- イ 成年種別年齢域の選手でJOCエリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

(2) 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

(1)アに定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

(3) 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

(1)イに定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民体育大会ふるさと選手制度」(2)に定める卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

(4) 国内移動選手の制限に係る例外適用

(1)アに定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] (1)イに定める成年種別年齢域の選手については、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

別記4【トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置】

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第30回オリンピック競技大会（2012年・ロンドン）に参加した者
- (2) 平成28年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOCアスリートプログラム強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民体

育大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 平成28年4月30日以前から大会終了時（平成28年10月11日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a. 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b. 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c. 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d. 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起點としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 平成28年4月30日以前から大会終了時（平成28年10月11日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民体育大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③のとおりとする。

別記5【東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置】

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

- ア 以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていないとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすこ

とができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(7) 平成 23 年 3 月 11 日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の学校教育法第 1 条に規定する学校に在籍していた者であること。

(1) 災害が発生しなかったと仮定した場合、平成 28 年 4 月 30 日以前から各競技会終了時まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。  
なお、この場合、第 69 回及び第 70 回大会に当該特例対象県から参加していても、国民体育大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

#### 【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(7) 平成 23 年 3 月 11 日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍していた者であること。

(1) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が平成 28 年 4 月 30 日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていないとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本体育協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 71 回大会に参加した者が、第 72 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民体育大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

<例> ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」

又は「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等学校を卒業した者が、

成年種別年齢域に達した際、「国民体育大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

- ① 卒業中学校または卒業高等学校の所在地
- ② 災害の発生した時点で在籍していた中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記②の学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

#### 【特例の対象者】

平成23~24年度に、避難等による移動先の属する都道府県において中学校または高等學校を卒業した者。

### 6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

- (1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

#### ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—————	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

〔注〕「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

#### イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

- (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

- (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民体育大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

### 7 表彰

- (1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

- (2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

- (3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民体育大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

## 8 参加申込方法

- (1) 都道府県の体育協会会长（代表者）及び各競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込むものとする。
- (2) 参加申込は、定められた締切日までに国民体育大会参加申込システムにより行う。
- (3) 参加申込締切日

締切日	競技
① 平成28年8月17日(水)	水泳、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
② 平成28年9月1日(木)	陸上競技、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、アーチェリー、空手道、クレー射撃、なぎなた、高等学校野球

- (4) 参加申込様式は、日本体育協会が実施競技団体と協議の上、作成する。
- (5) 参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、次のア～ウ宛に所定の様式にて届け出なければならない。
- ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局  
イ 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局  
ウ 希望郷いわて国体各競技会場地市町村実行委員会事務局  
なお、日本体育協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

## 9 豊権手続

- 参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。
- なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

## 10 大会参加負担金

- (1) 本大会に選手団（視察員を除く。）を派遣する都道府県体育協会は、一人当たり次のとおり参加負担金を納入する。

区分	負担金
少年の種別に参加する選手	1,500円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	2,000円

- (2) 大会参加負担金は、各都道府県体育協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

### ア 納入期限

平成 28 年 9 月 1 日（木）

### イ 納入先

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729

公益財団法人日本体育協会

## 11 宿泊申込

大会参加者は、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

## 12 都道府県選手団本部役員編成及び視察員

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。

ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。

イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。

ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。

- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。

(3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。  
なお、帯同するスポーツドクターは日体協公認スポーツドクター資格を有する者とする。

(4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、アスレティックトレーナーを帯同できる。  
なお、帯同できるアスレティックトレーナーは日体協公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。

(5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。

(6) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、平成 29 年以降の国民体育大会の開催が決定又は内定している県については、愛媛県 100 名以内、福井県及び茨城県 60 名以内、鹿児島県及び三重県 40 名以内とする。

(7) 都道府県選手団本部役員及び視察員の参加申込は、平成 28 年 9 月 1 日（木）までに国民体育大会参加申込システムにより行う。

## 13 大会参加章、大会参加記念章及び視察員章の交付

大会参加章、大会参加記念章及び視察員章は、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章

都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技役員

(2) 大会参加記念章

公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者

※ 公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。

(3) 観察員章

観察員

14 参加上の注意

(1) 大会期間中は、交付された大会参加章、大会参加記念章又は観察員章を携帯しなければならない。

(2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、所属都道府県を明示したユニフォームを着用しなければならない。

15 個人情報及び肖像権に関する取り扱い

日本体育協会、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会、希望郷いわて国体各競技会場地市町村実行委員会及び国民体育大会実施競技中央競技団体（以下「国体関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国体関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載

(イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介

(ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載

(エ) 大会関連ホームページへの掲載

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

(イ) 国体関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載

(ウ) 国体関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

(エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

#### イ 写真（写真撮影企業等）

国体関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

#### ウ 映像

国体関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。なお、各競技における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

### (3) 対応

#### ア 承諾の確認

大会参加申込として国民体育大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

#### イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国体関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

## 16 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

(1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本体育協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本体育協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

(2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

(3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込む。なお、参加は1人1競技に限る。

(4) ブロック大会の申込みは、原則として国民体育大会参加申込システムにより行い、様式は日本体育協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

(5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

(6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

(7) 競技運営に差し支えない限り、岩手県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

## 17 国民体育大会参加者傷害補償制度

日本体育協会及び都道府県体育協会は、国民体育大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民体

育大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む)、観察員並びにその他選手団役員とする。
- (2) 大会参加の都道府県体育協会は、国民体育大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金(一人あたり1,000円)を、日本体育協会に納入する。
- (3) 納入締切日及び納入先については別途日本体育協会から都道府県体育協会へ通知する。

※「交代(変更)届」又  
は「棄権届」のいす  
れかを○で囲むこと

# 10 第71回国民体育大会（岩手県） 参加選手・監督【交代(変更)届・棄権届】

※手続きにあたっては、次ページの留意事項を参照すること

## 1 参加申込者

競技名		種別		種目	
参加申込者名					

## 2 交代(変更)・棄権の理由

--	--	--	--	--	--

## 3 交代(変更)者 ※棄権の場合は記入不要

フリガナ		生年月日	年 月 日生 ( 歳 )		
氏 名					
所属区分※1		所属の所在地※2			
プログラム掲載用所属					
第69回大会参加 都道府県名		第70回大会参加 都道府県名		例外適用 ※3	
中央競技団体 登録の有無	有・無	有の場合 番号等			
その他の必要事項 (身長、体重、記録等)					

※1 第71回大会(都道府県予選会、ブロック大会)所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別 (ア. 居住地を示す現住所 イ. 勤務地 ウ. ふるさと)

少年種別 [ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ウ. 勤務地  
エ. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地]

※2 所在地は、市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※3 今回(第71回大会)と第70回大会(不出場の場合は第69回大会)の参加都道府県が異なる場合のみ記入。[1. 新卒業者 2. 結婚又は離婚 3. ふるさと(成年) 4. 一家転住(少年)、5. JOCエリートアカデミー(少年)、6. 東日本大震災に係る特例措置]

平成 年 月 日

ア 当該中央競技団体会長 殿  
イ 開催県実行委員会会長 殿  
ウ 当該会場地実行委員会会長 殿

体育(スポーツ)協会

会長(代表者)

印

協会・連盟

会長(代表者)

印

# 第 71 回国民体育大会

## 参加選手交代(変更)・棄権手続きにあたっての留意事項

### 1 交代(変更)手続

特別な事情で選手を交代(変更)する場合には次の交代(変更)手続きを行うこと。ただし、交代(変更)を認めるか否かについては、当該中央競技団体の判断による。

- (1) 実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代(変更)する選手の参加資格を確認した上で、交代(変更)届に必要事項を記入し、各競技が定める提出期限までに、各競技が定める提出先宛提出すること。
- (2) 添付書類(診断書等)については、各競技の定めにより提出すること。
- (3) 交代(変更)届提出時に公印(会長印等)を捺印し提出することが困難な場合には、当該都道府県選手団連絡責任者※1 及び当該選手・チームにおける監督の署名及び捺印による提出を認める。
- (4) その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

### 2 弃権手続

参加申込み締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、次の棄権手続きをとること。

- (1) 当該選手又は監督は、所属都道府県の連絡責任者へ連絡すること。連絡を受けた都道府県連絡責任者は、棄権届に必要事項を記入し、当該競技会責任者※2 宛に指定の FAX 番号へ FAX にて提出すること(開催県実行委員会、会場地実行委員会等には提出不要)。なお、原本は提出後必ず保管し、下記3に従い、後日、公益財団法人日本体育協会へ提出すること。
- (2) 弃権届提出時に公印(会長印等)を捺印し提出することが困難な場合には、当該都道府県選手団連絡責任者※1 の署名及び捺印による提出を認める。(当該選手・チームにおける監督の署名及び捺印は不要)
- (3) 中央競技団体への診断書等の添付は不要。
- (4) その他、競技により別に定める事項がある場合にはそれに従うこと。

### 3 大会終了後の手続

大会終了後、都道府県体育(スポーツ)協会ならびに中央競技団体は次の手続きを行うこと。

- (1) 都道府県体育(スポーツ)協会は、大会終了後通知される公益財団法人日本体育協会の案内に従い、交代(変更)手続き後の参加申込み情報の修正を行うこと。ただし、棄権手続きの場合、参加申込み情報の修正は不要。
- (2) 大会終了後2週間以内に、下記を公益財団法人日本体育協会に提出すること。  
ア 中央競技団体は、交代(変更)届(写し)及び棄権届(写し)  
イ 都道府県体育(スポーツ)協会は、棄権届(原本)及び棄権届提出一覧

※1 都道府県選手団連絡責任者は、公益財団法人日本体育協会が大会開催前に各都道府県体育(スポーツ)協会に対し照会を行い、取りまとめの上、中央競技団体に通知する。

※2 競技会責任者及び指定 FAX 番号は、公益財団法人日本体育協会が大会開催前に各中央競技団体に対し照会を行い、取りまとめの上、都道府県体育(スポーツ)協会に通知する。

## 第 71 回国民体育大会本大会（岩手県）宿泊要項

### 1 趣旨

この要項は、第 71 回国民体育大会本大会の正式競技及び特別競技に参加する選手・監督、都道府県選手団本部役員、大会役員、競技会役員、競技役員及び観察員（以下「大会参加者」という。）の宿泊等に関する必要な事項を定める。

### 2 方針

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会（以下「県委員会」という。）及び会場地市町村実行委員会（以下「会場地委員会」という。）は、合同で希望郷いわて国体宿泊本部（以下「宿泊本部」という。）を設置し、緊密な連携のもと、相互に十分な連絡調整を行うとともに、関係する機関及び団体の協力を得て、大会参加者の宿泊について万全を期する。

### 3 業務の実施

宿泊本部は、競技団体、旅館組合等関係団体、宿泊施設等と連絡調整のうえ、大会参加者の宿舎の選定、確保及び配宿等に関する業務にあたるとともに、これに関する紛議が生じた場合は、調停及びあっせんを行う。

### 4 宿舎の選定及び確保

宿舎の選定及び確保については、次により行うものとする。

- (1) 大会参加者の宿泊は、原則として会場地市町村内の旅館等（旅館業法（昭和 23 年法律第 138 号）の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- (2) 会場地市町村内の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、その地域の実情に応じて、近隣市町村の旅館等及び民家、寮、研修所、公民館等宿泊施設に転用可能な施設を利用する。
- (3) 風紀、衛生及び防災上支障があると認められる旅館等は利用しない。

### 5 配宿

大会参加者の配宿にあたっては、宿泊本部が次の事項に留意して行うものとする。

- (1) 選手・監督の宿舎は、競技会場、練習会場までの交通状況及び環境等に配慮し、都道府県別、競技別、種別及び男女別を考慮して配宿する。
- (2) 選手・監督の宿舎は、原則として都道府県選手団本部役員、競技会役員及び競技役員とは別にする。
- (3) 競技会役員及び競技役員については、できる限り同一又は近隣の宿舎に配宿する。
- (4) 1人の宿泊に要する広さは、 $3.3 \text{ m}^2$ （2畳）以上とする。
- (5) 宿泊本部が指定する宿舎の変更は、原則として認めない。任意に変更したことによって生じたすべての紛議及び損失は、任意に変更した者がその責任を負う。

## 6 宿泊料金等

大会参加者の宿泊料金等は、次のとおりとする。

### (1) 宿泊及び素泊まり

① 宿泊とは、入宿日の15時から、出発日の10時までの客室の使用をいうものとし、原則として1泊2食とする。

② 素泊まりとは、食事を伴わない宿泊をいう。

### (2) 宿泊料金

区分	消費税	宿泊料金		備考
		1泊2食	素泊まり	
民泊等	税抜	6,954円	5,054円	冷暖房料を含む。 ただし、上記の料金は、宿泊料金から配宿業務負担金を除いた額に含まれる。
	税込	7,510円	5,458円	
営業施設	税抜	2,954円～13,454円	2,254円～9,554円	通常のサービス・奉仕料及び冷暖房料を含む。 ただし、上記の料金は、宿泊料金から配宿業務負担金を除いた額に含まれる。
	税込	3,190円～14,580円	2,434円～10,818円	

(注)・上記宿泊料金には配宿業務負担金454円(税抜)を含む。

- ・営業施設における「1泊2食」料金(税抜)は500円刻みとする。
- ・「素泊まり」料金(税抜)は「1泊2食」料金(税抜)から配宿業務負担金(税抜)を除いた額の70%相当(100円未満を切り上げ)に配宿業務負担金(税抜)を加えた額とする。
- ・民泊等とは、旅館業法の規定に基づく営業許可を有しない民家、寮、研修所、公民館等の転用施設をいう。

### (3) 入湯税

入湯税については外税とし、宿泊料金とは別に支払う。

### (4) 欠食控除

欠食控除の適用は、夕食の場合は前日の18時までに、朝食の場合は前日の12時までに申し出た場合に限る。

ただし、夕食の場合、競技の進行状況により当該時間までに申し出ることが困難な場合は、宿舎と協議して決定する。

- ① 夕食を欠食した場合の宿泊料金(税抜)は、「1泊2食」料金(税抜)から配宿業務負担金を除いた額の80%相当(100円未満を切り上げ)に配宿業務負担金を加えた額とする。
- ② 朝食を欠食した場合の宿泊料金(税抜)は、「1泊2食」料金(税抜)から配宿業務負担金を除いた額の90%相当(100円未満を切り上げ)に配宿業務負担金を加えた額とする。

区分	消費税	夕食を欠食した場合	朝食を欠食した場合
民泊等	税抜	5,654 円	6,354 円
	税込	6,106 円	6,862 円
営業施設	税抜	2,454 円～ 10,854 円	2,754 円～ 12,154 円
	税込	2,650 円～ 11,722 円	2,974 円～ 13,126 円

(5) 休憩料金

入宿日 15 時以前及び出発日の 10 時以降に客室を使用する場合の休憩料金は、各宿舎の規定に基づくものとする。

(6) 入浴料

宿泊者が宿舎からの要請により公衆浴場等を利用したときの入浴料は、当該宿舎が負担する。

(7) 宿泊料金等の精算

宿泊料金等は、原則として宿泊責任者（宿泊申込代表者が宿泊者の中から定めた者。以下同じ。）が、各宿舎の指定する方法により、現地にて精算する。

ただし、選手・監督及び都道府県選手団本部役員にあっては、出発日に一括精算することができる。

(8) 宿泊取消料

① 大会参加の取りやめ等、やむを得ない理由により宿泊を取消した場合の宿泊取消料は次のとおりとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消料	備考
宿泊予定日の 9 日前まで	不要	
宿泊予定日の 8 日前から宿泊予定日の 4 日前まで	宿泊料金（税抜）から配宿業務負担金（税抜）を除いた額の 20% に配宿業務負担金（税抜）を加えた額	
宿泊予定日の 3 日前から宿泊予定日の前日まで	宿泊料金（税抜）から配宿業務負担金（税抜）を除いた額の 50% に配宿業務負担金（税抜）を加えた額	宿泊より又は欠食で申し込んだ場合は、その料金（税抜）を宿泊料金（税抜）とする。
宿泊予定当日（18 時まで）	宿泊料金（税抜）から配宿業務負担金（税抜）を除いた額の 70% に配宿業務負担金（税抜）を加えた額	
宿泊予定当日（18 時以降）	宿泊料金（税抜）の全額	

(注) 取消した泊数にかかわらず、一人につき 1 泊分の取消料のみとする。

・荒天等により、交通機関が不通となり宿舎への到着が困難な状況が生じた場合は、宿舎と協議して取消料を決定する。

② 選手・監督が、競技敗退後又は荒天等により競技会期短縮の決定後において宿

泊を取消す場合は、前号の定めにかかわらず、特例として次のとおりとする。

なお、この特例は選手・監督以外には適用しない。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消料	備考
敗退日当日又は競技会期短縮決定日当日の宿泊の取消し	宿泊料金（税抜）から配宿業務負担金（税抜）を除いた額の50%に配宿業務負担金（税抜）を加えた額	素泊まり又は欠食で申し込んだ場合は、その料金（税抜）を宿泊料金（税抜）とする。
敗退日翌日以降又は競技会期短縮決定日翌日以降の宿泊の取消し	不要	

(注) 取消した泊数にかかわらず、一人につき1泊分の取消料のみとする。

- ③ 宿泊申込み後、変更・取消の申し出がないまま宿泊をしなかった場合の取消料は、上記①及び②の定めにかかわらず、宿泊料金（税抜）の全額とする。
- ④ 宿泊取消料は、宿泊責任者又は本人が当該宿舎に直接支払うものとする。  
また、宿泊責任者又は本人が宿泊取消料を支払うことができない場合は、宿泊申込代表者が最終責任を負う。

#### (9) 宿泊料金等の適用期間

宿泊料金等の適用期間は、以下のとおりとする。

区分		適用期間
会期前	平成28年9月4日(日)以降に開始され 平成28年9月11日(日)までに終了する競技	平成28年8月31日(水)15時から 平成28年9月12日(月)10時まで
前半	平成28年10月1日(土)以降に開始され 平成28年10月6日(木)までに終了する競技	平成28年9月27日(火)15時から 平成28年10月7日(金)10時まで
後半	平成28年10月6日(木)以降に開始され 平成28年10月11日(火)までに終了する競技	平成28年10月2日(日)15時から 平成28年10月12日(水)10時まで
上記の区分以外の競技		
自転車競技(トラックレース) (成年男子・少年男子)	平成28年10月5日(水)に開始され 平成28年10月8日(土)に終了	平成28年10月1日(土)15時から 平成28年10月9日(日)10時まで
ラグビーフットボール競技 (少年男子)	平成28年10月3日(月)に開始され 平成28年10月7日(金)に終了	平成28年9月29日(木)15時から 平成28年10月8日(土)10時まで
ゴルフ競技	平成28年10月5日(水)に開始され 平成28年10月7日(金)に終了	平成28年10月1日(土)15時から 平成28年10月8日(土)10時まで

#### 7 宿泊の申込み

- (1) 宿泊の申込みは、別に定める宿泊業務実施要領（以下「実施要領」という。）により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して宿泊本部に行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる申込みが困難な場合は、宿泊申込書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとする。

なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到

達した日時とする。

また、選手・監督・都道府県選手団本部役員にあっては、第71回国民体育大会実施要項（以下「大会実施要項」という。）に定める人員を超える宿泊申込みは認めない。

- (2) インターネット等による宿泊申込みは、実施要領の申込期限以降は受け付けず、申込期限までに宿泊申込みがなかった場合は、大会実施要項の定めにより、大会への参加を認めない。

### 8 宿泊の変更及び取消し

- (1) 大会参加者の宿舎決定後の宿泊取消しについては、限られた宿泊施設を有効活用し配宿を行うことから、大会への参加取消等の特別な事情のない限り認めない。

なお、不適切な対応が発生した場合は、日本体育協会国民体育大会委員会において報告する。

- (2) 入宿前の変更及び取消しについては、実施要領の様式により、宿泊申込代表者がインターネットを利用して速やかに宿泊本部に行うものとする。

ただし、インターネットシステムの異常等により、インターネットによる変更や取消しが困難な場合は、ファクシミリ又は郵便により行うことを認めるものとし、この場合にあっても、速やかに宿泊本部に連絡するものとする。

なお、効力の発生は、インターネットについては受信時、ファクシミリ等では到達した日時とする。

- (3) 入宿後にあっては、宿泊責任者が直接当該宿舎へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、当該申出のあった日時とする。

### 9 食事

- (1) 大会参加者に提供する食事は、衛生的で栄養バランスがよく、地元産食材が活用され、郷土色豊かなものとなるよう配慮した献立とし、関係者の協力を得て提供するものとする。

- (2) 国体昼食弁当については、希望により、県委員会及び会場地委員会が、次によりあっせんするものとする。

区分	消費税	料金
昼食弁当（お茶を含む。）	税抜	900 円以内
	税込	972 円以内

### 10 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、宿泊業務の実施に関して必要な事項は、実施要領に定めるものとする。

また、報道員及びその他大会関係者の宿泊等に関して必要な事項は、別に定めるものとする。

- (2) 宿泊料金・昼食弁当料金とともに、消費税及び地方消費税の税率に変更があった場合は、変更後の税率を適用するものとする。

BLANK

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項						第 71 回国民体育大会実施要項						
	3 種別（種目）及び参加人員			3 種別（種目）及び参加人員			3 種別（種目）及び参加人員			3 種別（種目）及び参加人員			
(1) (省略)		(1) (省略)		(1) (省略)		(1) (省略)		(1) (省略)		(1) (省略)		(1) (省略)	
1 陸上競技	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	ア 男子 (19 名以内)	
	種 別	種 目	種 目	共通種目	種 目	種 別	種 目	種 目	共通種目	種 目	種 目	計	
成 年	1 0 0 m 4 0 0 m 8 0 0 m 1 1 0 m ハードル 4 0 0 m ハードル 走高跳 走幅跳 走區跳 飲丸投	4 × 0	1 1 1 1 0 0	4 × 0	1 1 1 1 0 0	成 年	1 0 0 m 4 0 0 m 8 0 0 m 1 1 0 m ハードル 4 0 0 m ハードル 走高跳 走幅跳 走區跳 円盤投 やり投	4 × 0	1 0 1 0 0	1 0 1 0 0	1 0 1 0 0	計	
少 年	A 1 0 0 m 4 0 0 m 5 0 0 m 4 0 0 m ハードル 走高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投	0 8 步 走高跳 三段跳 円盤投	0 0 8 m m m	0 0 8 m m m	1 1 8 1 5 1	少 年	A 1 0 0 m 4 0 0 m 5 0 0 m 4 0 0 m ハードル 走高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投	0 8 步 走高跳 三段跳 円盤投	0 0 8 m m m	1 1 8 1 5 1	1 1 8 1 5 1	2 9	
	B 1 0 0 m 3 0 0 m 1 1 0 m ハードル 走幅跳 飲丸投	1 5 1					B 1 0 0 m 3 0 0 m 走幅跳 飲丸投	1 5 1					
	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	イ 女子 (19 名以内)	
	種 別	種 目	種 目	共通種目	種 目	種 別	種 目	種 目	共通種目	種 目	種 目	計	
成 年	1 0 0 m 4 0 0 m 1 5 0 0 m 1 0 0 m ハードル 1 0 0 0 0 m 走区歩 走高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投	4 × 1	1 0 0 1	4 × 0	1 0 0 1	成 年	1 0 0 m 4 0 0 m 8 0 0 m 1 0 0 m ハードル 5 0 0 0 m 走区歩 走高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投	4 × 1	1 1 1 1 0	1 1 1 1 0	1 1 1 1 0	計	
少 年	A 1 0 0 m 4 0 0 m 3 0 0 m 4 0 0 m ハードル 走幅跳 ハンマー投	0 0 0	6 m m	0 0 0	6 m m	少 年	A 3 0 0 m 4 0 0 m ハードル 走幅跳 走高跳 1 5 0 0 m	0 0 1 5 0 0 m	0 0 0	5 5 0	5 5 0	2 7	
	B 1 0 0 m 1 5 0 0 m 1 0 0 m ハードル 走幅跳	1 4 1					B 1 0 0 m 8 0 0 m 1 0 0 m ハードル 走幅跳 飲丸投	1 4 1					
	（2）各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。						（2）各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。						
	オ 成年女子 10000m 走区歩には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						オ 成年女子 800m には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						
	カ 成年男子、成年女子の 10000m 走区歩の出場者は、5000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						カ 成年女子 5000m 走区歩には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						
	少 年 男子共通 走高跳には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						少 年 男子共通 5000m 走区歩の出場者は、3000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						
	キ 成年女子走高跳には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						キ 成年女子 10000m 走区歩の出場者は、5000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						
	（3）各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。						（3）各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。						
	オ 成年女子 10000m 走区歩には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						オ 成年女子 800m には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						
	カ 成年男子、成年女子の 10000m 走区歩の出場者は、5000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						カ 成年女子 5000m 走区歩には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						
	少 年 男子共通 走高跳には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						少 年 男子共通 5000m 走区歩の出場者は、3000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						
	キ 成年女子走高跳には、少年女子 A からもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子 A、いざれかの 1 名のみとする。						キ 成年女子 10000m 走区歩の出場者は、5000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						
	（4）少年男子 A 100m ハードルの、ハードルの高さは 0.914m とする。						（4）少年男子 B 110m ハードルの、ハードルの高さは 6.0kg とする。						
	（5）少年男子 A ハンマー投の重さは、5.0kg とする。						（5）少年男子 B 飲丸投の重さは、5.0kg とする。						
	（6）少年男子共通 円盤投の円盤の重さは、1.75kg とする。						（6）少年男子共通 円盤投の円盤の重さは、3000m 走区歩の出場者は、5000m 走区歩の予選を経た者でもよい。						
	4 競技上の規程及び方法						4 競技上の規程及び方法						
	2015 年度日本陸上競技連盟競技規則によるものほか、次による。						2015 年度日本陸上競技連盟競技規則によるものほか、次による。						
	（1）少年男子 A 100m ハードルの、ハードルの高さは 0.914m とする。						（1）少年男子 A 100m ハードルの、ハードルの高さは 0.914m とする。						
	（2）少年男子 A ハンマー投の重さは、6.0kg とする。						（2）少年男子 A ハンマー投の重さは、6.0kg とする。						
	（3）少年男子 B 110m ハードルの、ハードルの高さは、0.991m / 9.14m とする。						（3）少年男子 B 110m ハードルの、ハードルの高さは、0.991m / 9.14m とする。						
	（4）少年男子 B 飲丸投の重さは、5.0kg とする。						（4）少年男子 B 飲丸投の重さは、5.0kg とする。						
	（5）少年男子共通 円盤投の円盤の重さは、1.75kg とする。						（5）少年男子共通 円盤投の円盤の重さは、1.75kg とする。						

## 第 70 回国民体育大会実施要項

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項		
1 陸上競技	(6) 少年女子 A 400m ハーフの、ハーフの高さは 0.762m とする。 (7) 少年女子 A ハンマー投の重さは、4.0kg とする。 (8) 少年女子 B 100m ハーフの、ハーフの高さ／ハーフの間は、0.762m／8.5m とする。 (9) 少年女子共通丸投の砲丸の重さは、4.0kg とする。		
6 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準			
(2) 参加資格・所属都道府県			
イ 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ（以上、JAAF 公認コーチ）、又は公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員（以上、JAAF 公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。 なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。 <u>（削除）</u>			

## 6 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項		
(2) 参加資格・所属都道府県			
イ 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ（以上、JAAF 公認コーチ）、又は公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員（以上、JAAF 公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。 なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。 また、第 70 回大会における特例措置として、平成 26 年 10 月 1 日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。			

## 第 71 回国民体育大会実施要項

競技名	1 期	2 会場	3 種別	4 競技上の規程及び方法
2 水泳	平成 28 年 9 月 4 日（日）から 9 月 11 日（日）まで（7 日間）	盛岡市立総合プール 釜石市（オープニングセレモニー開催） 釜石市（オーシュオニクースイミング）（追記） 釜石市根浜海岸特設オーブンウォータースイミング会場	○ オープンウォータースイミング（追記） △ 花火祭の対応（追記） 釜石市で海での競技施設が不可能な場合は、下記会場にて代替競技を行う。 会場 大平公園釜石市音アーラ（屋外 50m プール・9 レーン） 岩手県釜石市大平町 3-6-1 TEL 0193-622-3190	○ 水球
1 陸上競技	9 月 6 日（火）	盛岡市立総合プール 釜石市（オーシュオニクースイミング）（追記） 釜石市根浜海岸特設オーブンウォータースイミング会場	○ オープンウォータースイミング（追記） △ 花火祭の対応（追記） 釜石市で海での競技施設が不可能な場合は、下記会場にて代替競技を行う。 会場 大平公園釜石市音アーラ（屋外 50m プール・9 レーン） 岩手県釜石市大平町 3-6-1 TEL 0193-622-3190	○ 水球
6 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準	9 月 6 日（火）	盛岡市立総合プール 釜石市（オーシュオニクースイミング）（追記） 釜石市根浜海岸特設オーブンウォータースイミング会場	○ オープンウォータースイミング（追記） △ 花火祭の対応（追記） 釜石市で海での競技施設が不可能な場合は、下記会場にて代替競技を行う。 会場 大平公園釜石市音アーラ（屋外 50m プール・9 レーン） 岩手県釜石市大平町 3-6-1 TEL 0193-622-3190	○ 水球
6 参加資格・所属都道府県及び選手の年齢基準	9 月 6 日（火）	盛岡市立総合プール 釜石市（オーシュオニクースイミング）（追記） 釜石市根浜海岸特設オーブンウォータースイミング会場	○ オープンウォータースイミング（追記） △ 花火祭の対応（追記） 釜石市で海での競技施設が不可能な場合は、下記会場にて代替競技を行う。 会場 大平公園釜石市音アーラ（屋外 50m プール・9 レーン） 岩手県釜石市大平町 3-6-1 TEL 0193-622-3190	○ 水球

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山县）から の変更点

第70回国民体育大会実施要項

第七屆全國體育大會審核要項

第七屆全國體育大會審核要項

## 競技名

## 第70回国民体育大会実施要項

## 第71回国民体育大会実施要項

## 7 総合成績決定方法

## 7 総合成績決定方法

水泳

- (1) 競技得点の種類  
イ 競泳 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)  
飛込 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)  
オーブンガーネットスイミング (男女・女子) (追記)

## (2) 競技得点 (追記)

天皇杯対象種別など		皇后杯対象種別など		競技得点	
オーブン ガーネット スイミング	男子 女子	オーブン ガーネット スイミング	女子	1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を 与える。	ただし、同順位の場合には、その順位を共有し、次の順位を次位とすると、各当該順位は次の順位の1/2のを加え、当該都道府県で毎分する。

- 8 表 彰彰 (競泳・飛込・オーブンガーネットスイミング) (追記) 及び種別 (水球・シンクロナイズドスイミング) (第1位から第8位までに賞状を授与する。種別では、その都道府県とチーム全員(監督を含む)の氏名を記載したものと当該個人名を記載したものとを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

## 9 参加申込み方法

- (3) 注意  
カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバーリストの番号と同一であること。  
(GKをNo.1に、また、並た、監督、GKがいる場合はNo.11に記載し、備考欄に「G.K」と記載すること。  
メンバー表では控えGKは1番で登録され、また、キャラクターは備考欄に「主将」と記載すること。)

## (4) (省略)

エ 提出先

- (7) (オーブンガーネットスイミング)

〒026-0031 埼玉県鎌ヶ谷市鎌子町15番2号  
第71回国民体育大会鎌ヶ谷市実行委員会事務局  
TEL 0493-22-8847 FAX 0193-22-3633

## 10 その他

- (4) 選手番号相互通報会 (追記)  
(オーブンガーネットスイミング)  
日 時 平成28年9月5日(月) 午後3時  
場 所 鎌ヶ谷市教育センター5階 基本教室  
〒026-0031 埼玉県鎌ヶ谷市鎌子町15番2号  
TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3633
- (5) 監督会議  
(オーブンガーネットスイミング)  
日 時 平成28年9月5日(月) 相撲会場竣工後  
場 所 鎌ヶ谷市教育センター5階 基本教室

第71回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第70回国民体育大会（和歌山県）からの大変点

競技名	第 70 国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項
水泳	<p>(6) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。</p> <p>(7) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。            (オーブンウォータースイミング)</p>	<p>〒026-0031 岩手県釜石市鏡子町15番2号            TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3853</p> <p>〒026-0031 岩手県釜石市鏡子町15番2号            第 71 回国民体育大会釜石市実行委員会事務局            TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3853</p>

第 70 回国民体育大会実施要項										第 71 回国民体育大会実施要項										
競技名	種 別	1 期 日 平成 27 年 9 月 27 日 (日) から 10 月 1 日 (木) まで (5 日間)					1 期 日 平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 6 日 (木) まで (5 日間)													
		9 月 27 日 (日)	9 月 28 日 (月)	9 月 29 日 (火)	9 月 30 日 (水)	10 月 1 日 (木)	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	成年男子	3 位決定戦 決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	
サッカー	成年男子	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	1 回 戰	3 位決定戦 決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決勝	
	女子											1 回 戰	准々決勝	准決勝	准々決勝	准決勝	准々決勝	准決勝	准々決勝	准決勝
	少年男子	1 回 戰	2 回 戰	1 回 戰	2 回 戰	1 回 戰	2 回 戰	1 回 戰	2 回 戰	1 回 戰	2 回 戰	3 位決定戦 決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	3 位決定戦 決勝	

(A) ブロック大会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

プロック名	都道府県名	少年男子	少年女子	青年男子	青年女子	成年男子	成年女子	男子	女子
北海道	北海道	1	1	2	2	2	2	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島			2	2	2	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨			2	2	2	2	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井、東京			1	1	1	1	3	3
東海	静岡、愛知、三重、岐阜			2	2	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山			1	1	1	1	3	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口			2	2	2	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知			1	1	1	1	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄			3	3	3	3	4	4
開催県	岩手			1	1	1	1	1	1
	計			16	16	16	16	24	24

5 予選方法

ブロック名	都道府県名	成年男子	女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島 茨城、枥木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	1	3
関東	新潟、長野、富山、石川、福井	3	3	4	2
北信越	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2
東海	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	2	2	2	2
近畿	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	1
中国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
四国	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	4	4
九州	和歌山	1	1	1	1
開催県	計	16	16	24	24

第 70 回国民体育大会実施要項													
第 71 回国民体育大会実施要項													
4 テニス	1 期 別 種 別	平成 27 年 9 月 27 日・(日) から 9 月 30 日 (水) まで (4 日間)			平成 28 年 10 月 2 日 (日) から 10 月 5 日 (水) (4 日間)								
		種 別	10 月 2 日 (日)	10 月 3 日 (月)	10 月 3 日 (月)	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)						
		成年男子	1 回 戰	2 回 戰	準々決勝 準決勝	2 回 戰	2 回 戰	準々決勝	準々決勝	勝	勝	決	勝
		成年女子	1 回 戰	2 回 戰	準々決勝 準決勝	3 ~ 8 位決定戦	3 ~ 8 位決定戦	5 ~ 8 位決定1回戦	5 ~ 8 位決定1回戦	勝	勝	3 ~ 8 位決定戦	3 ~ 8 位決定戦
		少年男子	<u>1 回 準</u> <u>2 回 戰</u>	<u>3 回 戰</u>	準々決勝 準決勝	3 ~ 8 位決定戦	3 ~ 8 位決定戦	5 ~ 8 位決定1回戦	5 ~ 8 位決定1回戦	勝	勝	勝	勝
		少年女子	<u>1 回 戰</u>	<u>2 回 戰</u> <u>3 回 戰</u>	準々決勝 準決勝	3 ~ 8 位決定戦	3 ~ 8 位決定戦	5 ~ 8 位決定1回戦	5 ~ 8 位決定1回戦	勝	勝	勝	勝
2 会 場													
省略 ※成年種別と少年種別の会場は、同一サーフェスが異なりますので御注意ください。 (追記)													
5 予選方法													
(4) プロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。													
(4) プロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。													
アーロック名 都道府県名 都道府県名 成年男子 成年女子 少年男子 成年男子 成年女子 少年男子 成年男子 成年女子 少年男子 成年男子 成年女子 少年男子 成年男子 成年女子 少年女子													
北海道	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島		3	3	<u>6</u>	<u>6</u>			3	3	5	5	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川		6	8	8	8			5	8	8	8	
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井		3	2	5	5			2	3	5	5	
東海	静岡、愛知、三重、岐阜		4	4	4	4			2	3	4	4	
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良		5	4	<u>5</u>	<u>5</u>			6	4	6	6	
中國	鳥取、島根、岡山、広島、山口		2	3	5	5			4	2	5	5	
四国	香川、徳島、愛媛、高知		3	2	4	4			3	2	4	4	
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄		4	4	8	8			5	5	8	8	
開催県	和歌山		1	1	1	1			1	1	1	1	
	計		3 2	3 2	4 7	4 7			3 2	3 2	4 7	4 7	
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準													
(3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ、公認テニス上級コーチ、公認テニス教師、公認テニス上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。													
9 参加申込み方法													
9 参加申込み方法 総則 8 に定めるもののほか、次による。 (追記)													

第71回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第70回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第70回国民体育大会実施要項	第71回国民体育大会実施要項
4 テニス	<p>(3) 省略 ※ なお、公益財團法人日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。</p> <p>12 その他 (4) 公式練習日は平成27年9月25日（金）から実施する。</p>	<p>(3) 省略 ※ なお、公益財團法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。</p> <p>12 その他 (4) 公式練習日は平成28年9月30日（金）とする。</p>

競技名	第70回国民体育大会実施要項	第71回国民体育大会実施要項	5 予選方法											
			(4) プロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。						(4) プロック大会区分及び代表クルー数は、下記のとおりとする。					
都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子
	船手つきクォドルブル	シングルスカル	ダブルスカル	シングルスカル	船手つきクォドルブル	シングルスカル	ダブルスカル	シングルスカル	船手つきクォドルブル	シングルスカル	ダブルスカル	シングルスカル	船手つきクォドルブル	シングルスカル
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	2	2	3	2	2	3	3	2	2	1	1	2	2	1
関東	3	4	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3
北信越	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
東海	2	1	1	2	2	2	2	1	2	1	1	2	2	1
近畿	2	3	1	2	2	2	2	1	2	4	2	2	2	2
中国	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2
四国	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
九州	3	3	2	3	3	3	4	2	3	3	3	3	3	3
開催県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	20	20	15	20	20	20	15	20	15	20	20	20	15	20

第70回国民体育大会実施要項																	
第71回国民体育大会実施要項																	
競技名	1期	日	平成27年10月1日(木)から10月5日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)					
6 ホッケー	種別	10月1日(木)	10月2日(金)	10月3日(土)	10月4日(日)	10月5日(月)	種別	10月6日(木)	10月7日(金)	10月8日(土)	種別	10月9日(日)	10月10日(月)				
成年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	準勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝	成年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝					
成年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	準勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝	成年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝					
少年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	準勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝	少年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝					
少年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	準勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝	少年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	3位決定戦 決勝	3位決定戦 決勝					
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準																
(2) (省略) なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。	(2) (省略) (削除)																
10 参加上の注意	10 参加上の注意																
(3) 背番号の変更は認めない。(削除)	(3) 背番号の変更は認めない。(削除)																
競技名	第70回国民体育大会実施要項																
7 ボクシング	1期	日	平成27年10月1日(木)から10月5日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)	1期	日	平成28年10月6日(木)から10月10日(月)まで(5日間)					
成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝
3 種別及び参加人員	3 種別及び参加人員 (追記)																
種別	監督	セカンド	選手	参加都道府県	監督	セカンド	選手	参加都道府県	監督	セカンド	選手	種別	監督	セカンド	選手	小計(人)	合計(人)
成年男子	1	—	5	24	24	—	120	成年男子	1	—	5	24	24	—	120	343	343
少年男子	1	1	5	24	24	23	120	少年男子	1	1	5	24	24	23	120	16	16
4 競技上の規程及び方法	4 競技上の規程及び方法																
(2) 代表チーム編成は、次の各階級とする。	(2) 代表チーム編成は、次の各階級とする。																
<成年男子>(省略)	<成年男子>(省略)																
<少年男子>(省略)	<少年男子>(省略)																

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名 第 70 回国民体育大会実施要項

7 ボクシング	(4) 総合時間は、下記のとおりとする。						
	種 別	第 1 ラウンド	休 憩	第 2 ラウンド	休 憩		
成年男子		3 分	1 分	3 分	1 分		
少年男子		2 分	1 分	2 分	1 分		
成年女子		2 分		1 分	2 分		
少年女子		2 分		1 分	2 分		
(6) 代表チームの階級の選定は、全て異なった階級とし、規定された 8 階級のうち任意の 5 階級に出場する。							
(7) 競技日程 (追記)							
月 日	検 診	・	計 量	・	競技開始時刻		
9 月 30 日 (水)	13 : 00	検 診・計量とも少年、成年の順					
	16 : 00	監督会議・組合せ抽選会					
10 月 1 日 (木)	8 : 00	少年、成年の順	11 : 30	少年、成年の順			
10 月 2 日 (金)	8 : 00	少年、成年の順	11 : 00	少年、成年の順			
10 月 3 日 (土)	8 : 00	少年、成年の順	11 : 00	少年、成年の順			
10 月 4 日 (日)	8 : 00	少年、成年の順	11 : 00	少年、成年の順			
10 月 5 日 (月)	8 : 00	少年、成年の順	11 : 00	少年、成年の順			
(4) 競合時間は、下記のとおりとする。(追記)							
種 別	第 1 ラウンド	休 憩	第 2 ラウンド	休 憩	第 3 ラウンド		
成年男子	3 分	1 分	3 分	1 分	3 分		
成年女子	2 分	1 分	2 分	1 分	2 分		
少年男子	2 分	1 分	2 分	1 分	2 分		
(6) 成年男子及び少年男子別ににおける代表チームの階級の選定は、全て異なった階級とし、規定された 8 階級のうち任意の 5 階級に出場する。							
(7) 競技日程 (追記)							
月 日	検 診	・	計 量	・	競技開始時刻		
10 月 5 日 (水)	13 : 00	検 診・計量とも少年男子、成年男子、成年女子の順					
	16 : 00	監督会議・組合せ抽選会					
10 月 6 日 (木)	8 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順	11 : 30	少年男子、成年女子の順			
10 月 7 日 (金)	8 : 00	少年男子、成年男子の順	11 : 00	少年男子、成年男子の順			
10 月 8 日 (土)	8 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順	11 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順			
10 月 9 日 (日)	8 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順	11 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順			
10 月 10 日 (月)	8 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順	11 : 00	少年男子、成年男子、成年女子の順			
(ア) 検診・計量は、10 分前に点呼を行う。遅刻は一切認めない。							
(イ) 競技は、少年種別終了後、成年種別を行う。							

## 競技名

## 第70回国民体育大会実施要項

## 予選方法

(2) 各種別ともプロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。各プロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。

種別	北海道	東北	東関	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	計
成年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24
少年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	4	1	24

## 第71回国民体育大会実施要項

## 予選方法(追記)

(2) 各種別ともプロック大会を実施し、本大会出場都道府県を決定する。各プロックからの本大会出場都道府県数は、下表のとおりとする。

種別	北海道	東北	東関	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催県	計
成年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	3	2	24
成年女子	1	2	3	1	1	3	1	1	1	2	16
少年男子	1	3	4	2	2	3	2	2	3	2	24

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 国民体育大会実施要項		第 71 国民体育大会実施要項		
7 ボクシング	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるものほか、次による。 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、 公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有すること。 なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、 公認資格取得者と同等の者として扱う。	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるものほか、次による。 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、 公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有すること。 （削除）	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるものほか、次による。 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、 公認ボクシングコーチ、公認ボクシング上級コーチのいずれかの資格を有すること。 （削除）	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 総則 5 に定めるものほか、次による。 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシング指導員、 公認ボクシングコーチ、公認ボーゲル上級コーチ、公認ハーネル指導員、公認ハーネル上級 指導員の有資格者とする。 なお、第 70 回大会における特例として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、 公認資格取得者と同等の者として扱う。	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 （5）監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハーネル コーチ、公認ハーネル上級コーチ、公認ハーネル指導員、公認ハーネル上級指導 員の有資格者とする。 （削除）	
7 総合成績決定方法	7 総合成績決定方法（追記） 男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計 とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、 次の順位を次位とする。 (1) 競技得点					
8 表 彰	8 表 彰（追記） (1) 総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。 (2) 総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。	8 表 彰（追記） (1) 男女総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。 (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。	8 表 彰（追記） (1) 男女総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。 (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。	8 表 彰（追記） (1) 男女総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。 (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。	8 表 彰（追記） (1) 男女総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。 (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。	
10 注意事項	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。	10 注意事項（追記） (1) 必ず個人で持参するもの 選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニホーム、ヘッドギア、シェーズ、ガムシールド、 カップブロテクター、エクストラード（成年女子種別）、ローブローガード（成年女子種別）等）。 ア ヘッドギア（少年種別） (7)～(9)（省略） イ～ウ（省略） エ カップブロテクター及びローブローガード（成年女子種別） 標的領域（ターゲットエリア） オーバーストガード（成年女子種別） (3) 毛髪については、日連医事ハンドブック第 5 章（2）毛髪 （i）女子 毛髪について、毛髪は額面、特に眼部には届かないよう後頭部上カ所にゴム バンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギア の外にはみ出さないようすること。ヘアピンは使用してはならない。

## 競技名

## 第 70 回国民体育大会実施要項

## 5 予選方法

本大会に出場する都道府県代表チームを選出するため、下表によつてブロック大会を行う。

9 体操 競技名	都道府県名	ブロック名	都道府県名	5 予選方法						
				成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子
北海道	北海道	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	青森、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	1	1	1
関東	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	6	5	2	1	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	2	1	3	2	1	1	4
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	3	1	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	1	1	4	3	2	1	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	3	3	1	1	4
四国	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	1	4	5	2	1	4
開催県 和歌山	計	計	計	13	10	29	29	13	10	29

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(省略)

第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(省略)

(削除)

## 競技名

## 第 70 回国民体育大会実施要項

10 パスケット ボール	種別	1 期				2 期				3 期				4 期			
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
		9月22日(火)	9月23日(水)	9月24日(木)	9月25日(金)	9月26日(土)	10月7日(金)	10月8日(土)	10月9日(日)	10月10日(月)	10月11日(火)	10月12日(水)	10月13日(木)	10月14日(金)	10月15日(土)	10月16日(日)	10月17日(月)
成年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
成年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	成年女子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
少年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
少年女子	1回戦	2回戦	3回戦	準決勝	勝	少年女子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝

1 期	種別	1 期				2 期				3 期				4 期			
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
		9月22日(火)	9月23日(水)	9月24日(木)	9月25日(金)	9月26日(土)	10月7日(金)	10月8日(土)	10月9日(日)	10月10日(月)	10月11日(火)	10月12日(水)	10月13日(木)	10月14日(金)	10月15日(土)	10月16日(日)	10月17日(月)
成年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
成年女子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	成年女子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
少年男子	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝	勝	少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝
少年女子	1回戦	2回戦	3回戦	準決勝	勝	少年女子	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準決勝	準々決勝	準決勝	準決勝	準決勝

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項										第 71 回国民体育大会実施要項									
10 バスケットボール		3 種別及び参加人員					3 種別及び参加人員					3 種別及び参加人員					3 種別及び参加人員				
種別	選手	監督	審判	運手	合計	(人)	種別	監督	審判	運手	合計	種別	監督	審判	運手	合計	種別	監督	審判	運手	合計
成年男子	1			12	1.2	15.6	成年男子	1		11	4.7	成年男子	1		11	4.7	成年男子	1		11	5.6
成年女子	1			12	1.2	15.6	成年女子	1		12	1.2	成年女子	1		12	1.2	成年女子	1		12	1.2
少年男子	1			12	1.2	15.6	少年男子	1		12	1.2	少年男子	1		12	1.2	少年男子	1		12	1.2
少年女子	1			11	4.7	5.64	少年女子	1		12	1.2	少年女子	1		12	1.2	少年女子	1		12	1.2
※ 成年選手は監督を兼任することができる。(追記)																					

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。  
 (5) 総則 5 (1)アに定める日本国籍を有しない者の参加については、以下のとおりとする。  
 総則 5 (1)アを除いた、(イ)(ウ)に規定される選手については、  
 成年種別の選手のエントリーは 1 名とする。  
 ア 成年種別の選手のエントリーは 2 名までとし、オンコートは 1 名とする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。ただし、成年男子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。  
 (4) 成年女子、少年男子、少年女子のブロック大会区分およびその代表チーム数は次表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名																					
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島																					
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨																					
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井																					
東海	静岡、愛知、三重、岐阜																					
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良																					
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口																					
四国	香川、徳島、愛媛、高知																					
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄																					
開催地	丸山																					
	計																					

- (4) 成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の参加申し込み時に少年女子を含む全種別に於いて、各種別 24 名までの選手（予備登録選手を含む）を登録すること。なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と交換された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(省略)

(1) (省略)

(削除)

- (5) 各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に選手を含む全種別について、各種別 24 名までの選手（予備登録選手を含む）を登録すること。なお、本大会参加申込み時の選手（予備登録選手を含む）については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と交換された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(省略)

(1) (省略)

(削除)

競技名 第70回国民体育大会実施要項

- (1) 公認資格取得者と同等の者として扱う。  
 (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認C級コーチ以上の資格を有する者とする。  
 (4) 成年男子、少年男子の本大会に参加する選手は、原則として、プロトク大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、少年女子を含む全種別における選手の変更については、疾患、怪我等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付すること。

第71回国民体育大会実施要項

- (2) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認C級コーチとする。  
 (4) 成年女子、少年男子の本大会に参加する選手は、原則として、プロトク大会に出場した選手とし、変更は認められない。なお、成年男子を含む全種別における選手の変更については、疾患、怪我等の特別な場合のみ、予備登録選手からの変更を認めるものとし、証明する書類（医師の診断書等）を添付すること。

第70回国民体育大会実施要項

種別		期日		平成27年9月27日(日)から9月30日(水)まで(4日間)			
	種目	9月27日(日)	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)	小計	合計
成年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々決勝	勝	勝	3	3
成年男子	グレコローマンスタイル	決	準々決勝	勝	勝	3	3
少年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々決勝	勝	勝	3	3
少年男子	グレコローマンスタイル	決	準々決勝	勝	勝	3	3
少年男子	フリースタイル	1・2回戦	準々決勝	勝	勝	3	3
少年男子	グレコローマンスタイル	決	準々決勝	勝	勝	3	3

(注) 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。

- (注) 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。  
 (注) 試合進行日程の詳細については、監督会議において発表する。

3 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子	フリースタイル	1	6	47	32	47
成年男子	グレコローマンスタイル	1	9	705	37	47
少年男子	フリースタイル	1	7	47	36	47
少年男子	グレコローマンスタイル	1	7	47	36	47

- (注) 成年男子と女子の監督は兼任するものとする。  
 (注) 成年男子と女子の監督は兼任するものとする。

4 競技上の規程及び方法

- (3) 試合時間は、成年男子、准々、少年男子ともに3分間2ビリオドとする。  
 (6) 組合せの決定  
 成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。  
 ア 抽選日時 平成27年8月25日(火) 午前11時から  
 イ 抽選場所 岸記念体育館

- (3) 試合時間は、成年男子、少年男子とも3分間2ビリオドとする。  
 (6) 組合せの決定  
 成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

- (3) 試合時間は、成年男子、准々、少年男子ともに3分間2ビリオドとする。  
 (6) 組合せの決定  
 成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

- (3) 試合時間は、成年男子、准々、少年男子ともに3分間2ビリオドとする。  
 (6) 組合せの決定  
 成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

- (3) 試合時間は、成年男子、准々、少年男子ともに3分間2ビリオドとする。  
 (6) 組合せの決定  
 成年男子、少年男子とも各クラスの組合せは抽選により決定する。この抽選は、公益財団法人日本レスリング協会の責任のもとに実施する。

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項		第 71 回国民体育大会実施要項	
11 レスリング	(7) 試合前の計量	ア 出場選手は、下表により所定の計量会場で計量を受け、計量に合格しなければならない。	(7) 試合前の計量 ア 出場選手は、下表により所定の計量会場で計量を受け、計量に合格しなければならない。	出 場 選 手	計 量 時 間
		出 場 選 手	9月 26 日(土)午後 5 時から 5 時 30 分まで	出 場 選 手	10月 6 日(木)午後 5 時から 5 時 30 分まで
		フリースタイル出場選手	9月 28 日(月)午後 5 時から 5 時 30 分まで	男子フリースタイル出場選手	10月 6 日(木)午後 5 時から 5 時 30 分まで
		グレコローマンスタイル出場選手	9月 28 日(月)午後 5 時から 5 時 30 分まで	女子フリースタイル出場選手	10月 6 日(木)午後 5 時から 5 時 30 分まで
	(8) クラス			男子グレコローマンスタイル出場選手	10月 8 日(土)午後 5 時から 5 時 30 分まで
		イ 女子 <sup>く</sup> フリースタイル <sup>ル</sup>			
		立 53 kg の 1 クラスとする。ただし、下限は、48 kg をする。			
		立 少年男子くフリースタイル、グレコローマンスタイル>			
		立 50 kg、55 kg、60 kg、66 kg、74 kg、84 kg、96 kg、120 kg の 8 クラスとする。			
		立 ただし、50 kg 級の下限は 46 kg、120 kg 級の下限は 96 kg とする。			
	(9) チームの構成				
	ア 人 員				
	ア 人 員	(7) 成年男子 1 チームの人員は、監督 1 名、選手 6 名以内とする。			
	ア 人 員	(4) 女子 1 チームの人員は、選手 1 名以内とする。			
	ア 人 員	(y) 少年男子 1 チームの人員は、監督 1 名、選手 7 名以内とする。			
	イ クラスの選定				
	イ クラスの選定	イ クラスの選定			
	ア 人 員	ア 人 員	ア 人 員		
	ア 人 員	(7) 成年男子 1 チームの人員は、監督 1 名、選手 6 名以内とする。	(7) 成年男子 1 チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。		
	ア 人 員	(4) 少年男子 1 チームの人員は、監督 1 名、選手 7 名以内とする。	(4) 女子 1 チームの選手は、監督 1 名、選手 7 名以内とする。		
	イ クラスの選定	イ クラスの選定	イ クラスの選定		
	イ クラスの選定	イ クラスの選定	イ クラスの選定		
	ア 人 員	ア 人 員	ア 人 員		
	ア 人 員	(7) 成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンスタイルとともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。	(7) 成年男子においては、フリースタイル・グレコローマンスタイルとともに軽いクラスから順に同クラスとみなす。		
	ア 人 員	(例) フリースタイル 57 kg に出現した場合、グレコローマンスタイル 59 kg に出現できない。	(例) フリースタイル 57 kg に出現した場合、グレコローマンスタイル 59 kg に出現できない。		
	ウ スタイルの選択	ウ スタイルの選択	ウ スタイルの選択		

1チームの申込みが1名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、2名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出席することができず、その割合による。

競技名		
申込人員	フリー(F)	グレコ(G)
2	1	1
3	2~1	1~2 F-2、G-1かF-1、G-2
4	2	2
5	3~2	2~3 F-3、G-2かF-2、G-3
6	4~2	F-4、G-2かF-2、G-4又はF-3、G-3
7	4~3	F-4、G-3かF-3、G-4

#### 第70回国民体育大会実施要項

- 11 レスリング  
 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
 (2) 公益財団法人日本レスリング協会の段位(監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は2段以上)を有する者。  
 (5) 成年男子と少年男子との監督は兼任できない。  
 (6) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリング指導員、公認レスリング上級指導員、公認レスリングコーチ、公認レスリング上級コーチのいずれかの資格を有していること。  
 在校、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、  
 公認資格取得者と同等の者として扱う。

- 7 総合成績決定方法  
 総合成績(天皇杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。  
 ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

#### (1) 競技得点

天皇杯対象種別	競技種別	競技得点
成年男子	フリースタイル、グレコローマンスタイル	各クラスに1位8点、2位7点、3位(2名)各5.5点、5位(4名)各2.5点の競技得点を与える。
少年男子		

- 8 表彰  
 (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。  
 (2) 総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。  
 (3) 各種目の各クラスの第1位から第5位までの選手に、賞状を授与する。  
 (4) 表彰は、次のとおり行う。  
 ア クラスの表彰は、各種目の試合終了後に行う。  
 イ 総合成績の表彰は、表彰式において行う。

男子種別の1チームの申込みが1名の場合は、フリースタイルまたはグレコローマンスタイルとするが、2名以上の申込みの場合は、同一スタイルのみに出席することができず、その選択は次の割合による。

申込人員	男子フリー	男子グレコ
2	1	1
3	2~1	1~2 F-2、G-1かF-1、G-2
4	2	2
5	3~2	2~3 F-3、G-2かF-2、G-3
6	4~2	F-4、G-2かF-2、G-4又はF-3、G-3
7	4~3	F-4、G-3かF-3、G-4

#### 第71回国民体育大会実施要項

- 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準(追記)  
 (2) 公益財団法人日本レスリング協会の段位(監督及び成年男子は3段以上、少年男子及び女子は初段以上)を有する者。  
 (5) 成年男子と少年男子との監督は兼任できない。  
 (6) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認レスリング指導員、公認レスリング上級指導員、公認レスリングコーチ、公認レスリング上級コーチのいずれかの資格を有していること。(削除)

- 7 総合成績決定方法(追記)  
 男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。  
 ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

競技得点	天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子	男子	女子	各種目の各クラスとも1位8点、2位7点、3位(2名)各5.5点、5位(4名)各2.5点の競技得点を与える。
少年男子			

- 8 表彰(追記)  
 (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。  
 (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。  
 (3) 各種目の各クラスの第1位から第5位までの選手に、賞状を授与する。  
 (4) 表彰は、次のとおり行う。  
 ア クラスの表彰は、各種目の試合終了後に行う。  
 イ 男女総合成績の表彰は、表彰式において行う。

	9 参加申込み方法 (6) 成年男子、少年男子とも 1 クラス正副 2 名の選手を申し込むことができる。ただし、同一クラスに申し込む正副選手は、同ースタイルでなければならない。 (9) 申込み締切後の選手の種別、種目及びクラスの変更是認めない。
9 参加申込み方法 (6) 成年男子、少年男子とも 1 クラス正副 2 名の選手を申し込むことができる。ただし、同一クラスに申し込む正副選手は、同ースタイルでなければならない。 また、同じ選手を他の種目及びクラスに申し込むことはできない。 (9) 申込み締切後の選手の種目及びクラスの変更是認めない。	9 参加申込み方法（備記） (6) 成年男子、女子、少年男子とも 1 クラス正副 2 名の選手を申し込むことができる。ただし、同一クラスに申し込む成年男子、少年男子の正副選手は、同ースタイルでなければならない。 また、同じ選手を他の種目及びクラスに申し込むことはできない。 (9) 申込み締切後の選手の種目及びクラスの変更是認めない。

△ 女子総合成績の表彰は、表彰式において行う。

## 競技名

## 第70回国民体育大会実施要項

12 セーリング		1 期 日		A 海面		B 海面		A 海面		B 海面		スタート時刻		月・日			
		月	日	スタート時刻		スタート時刻		スタート時刻		スタート時刻		時刻		時刻			
9月9日 (木)		12:00	成年男子4.70級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級	12:10	成年男子国体シンドラフィン級		
	12:07	少年男子4.20級	12:17	成年女子4.70級	12:10	成年女子国体シンドラフィン級	12:10	少年男子4.20級	12:10	成年女子国体シンドラフィン級	12:10	少年男子4.20級	12:10	成年女子国体シンドラフィン級	12:10	少年男子4.20級	
	13:00	少年女子4.20級	13:10	成年女子セーリングスビリット級	13:10	成年女子セーリングスビリット級	13:10	少年男子レーザーラジアル級	13:20	成年女子セーリングスビリット級	13:10	少年女子4.20級	13:20	成年女子レーザーラジアル級	13:10	少年女子4.20級	
	13:07	成年女子レーザーラジアル級	13:45	成年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	13:55	少年男子レーザーラジアル級	
9月10日 (木)		9:30	成年男子4.70級	9:40	成年男子国体シンドラフィン級	9:30	成年男子国体シンドラフィン級	9:30	成年男子国体シンドラフィン級	9:40	成年男子国体シンドラフィン級	9:40	成年男子国体シンドラフィン級	9:40	成年男子国体シンドラフィン級		
	9:37	少年男子4.20級	9:47	成年女子4.20級	10:25	成年女子セーリングスビリット級	10:25	少年男子レーザーラジアル級	10:25	成年女子セーリングスビリット級	10:25	少年男子レーザーラジアル級	10:25	成年女子レーザーラジアル級	10:25	少年男子レーザーラジアル級	
	9:44	成年女子レーザーラジアル級															
		引継ぎ															
		成年男子4.70級	第1レース	引継ぎ	少年男子4.20級	第1レース	成年男子国体シンドラフィン級	第1レース	成年男子国体シンドラフィン級	第1レース	成年男子国体シンドラフィン級	第1レース	成年男子国体シンドラフィン級	第1レース	成年男子国体シンドラフィン級	第1レース	
		少年男子4.20級	第1レース	成年女子4.20級	第1レース	成年女子セーリングスビリット級	第1レース	少年男子レーザーラジアル級	第1レース	成年女子セーリングスビリット級	第1レース	少年男子レーザーラジアル級	第1レース	成年女子レーザーラジアル級	第1レース	少年男子レーザーラジアル級	
		成年女子レーザーラジアル級	第1レース														
9月11日 (金)		13:00	少年女子4.20級	13:07	少年女子4.20級	13:17	成年女子4.70級	13:10	成年女子4.70級	13:10	成年女子4.70級	13:10	成年女子4.70級	13:10	成年女子4.70級	13:10	成年女子4.70級
		13:07	成年男子4.20級														
		引継ぎ															
		少年男子4.20級	第4レース	引継ぎ	成年女子4.20級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級	第4レース	成年男子国体シンドラフィン級
		成年男子レーザーラジアル級	第4レース	少年女子4.20級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第3レース	成年男子レーザーラジアル級	第3レース	成年女子セーリングスビリット級	第3レース	成年男子レーザーラジアル級	第3レース	成年女子セーリングスビリット級	第3レース	成年男子レーザーラジアル級	第3レース
		引継ぎ															
		少年男子4.20級	第4レース	引継ぎ	成年女子4.20級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級	第4レース	成年女子セーリングスビリット級
		成年男子レーザーラジアル級	第4レース														

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項										第 71 回国民体育大会実施要項											
12. セーリング		9:30 成年男子4.7.0級	9:40 成年男子国体ヴィンドサーフィン級	第5レース 9:40 成年女子国体ヴィンドサーフィン級	第5レース 9:40 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年女子国体ヴィンドサーフィン級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級	第5レース 9:30 成年男子4.7.0級	第5レース 9:30 成年男子4.2.0級		
9月12日 (土)		9:37 少年男子4.2.0級	10:15 成年男子レーザー級	10:22 少年男子レーザーラジアル級	11:00 成年女子レーザーラジアル級	11:07 少年女子4.2.0級	13:00 成年女子セーリングスビリション級	13:07 少年女子4.2.0級	12:10 少年男子4.7.0級	12:10 少年男子4.2.0級	12:10 少年男子4.7.0級	12:10 少年男子4.2.0級											
9月13日 (日)																							
		9:30 成年男子4.7.0級	9:37 少年男子4.2.0級	10:15 成年男子レーザー級	10:22 少年男子レーザーラジアル級	11:00 成年女子レーザーラジアル級	11:07 少年女子4.2.0級	13:00 成年女子セーリングスビリション級	13:07 少年女子4.2.0級	12:10 少年男子4.7.0級	12:10 少年男子4.2.0級	12:10 少年男子4.7.0級	12:10 少年男子4.2.0級										

3 種別（種目）及び参加人員、参加規程

- (4) 個人用浮揚用具（ライフジャケット）  
参加都道府県は、個人用浮揚用具（ライフジャケット）に関する規定に適合するものを持参する。

4 競技上の規程及び方法

- (4) 本大会の上告の権利は、日本セーリング連盟規程 4.3 による。

(14) 成年女子国体ヴィンドサーフィン級、成年女子レーザーラジアル級、少年女子4.2.0級は、開催地実行委員会が用意する赤色でひし形（一边 180mm）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。赤色でひし形の識別マークは、受付時に配布する。

(15) 少年男子レーザーラジアル級は、開催地実行委員会が用意する青色でひし形（一边 180mm）の識別マークを両面の同じ位置に表示しなければならない。青色でひし形の識別マークは受付時に配布する。

(16) 少年男子レーザーラジアル級は、開催地実行委員会が用意する青色でひし形の識別マークは受付時に配布する。

(17) 姓名、県番号及び識別マークの表示位置  
表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。  
なならないこと。  
又、多少の変更は許される。  
(単位 : mm)

(18) 姓名、県番号及び識別マークの表示位置  
表示位置は、原則として次図による。ただし、クラスや国籍を示す記号及びセール番号と重ならないこと。  
1. 姓の県番号の場合は、2. 姓番号表示位置の半間に貼り付けること。  
又、多少の変更は許される。  
(単位 : mm)

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢の基準

- (6) 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認セーリングコートチ、公認セーリング上級コーチまたは公認セーリング指導員、公認セーリング上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。  
なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、  
公認資格取得者と同等の者として扱う。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢の基準

- (6) 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認セーリングコートチ、公認セーリング上級コーチまたは公認セーリング指導員のいずれかの資格を有する者とする。  
(削除)

## 競技名

## 第 70 回国民体育大会実施要項

## 8 参加申込み方法

(3) 下記の書類は、所属都道府県体育協会を通じて平成 27 年 8 月 20 日(木)までに送付すること。
申込先 必要書類

公益財団法人日本セーリング連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 TEL (03) 3481-2357 FAX (03) 3481-0414 E-mail: jinmukyoku@jsaf.or.jp	参加資格証明書 (所定のファイルに添付) 1. 監督・選手は 2016 年日本セーリング連盟メンバーズカードの写し 2. 監督は公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者登録証 (裏面) の写し (削除) 3. 選手は日本セーリング連盟バッジテスト認定証の写し
---	---

## 9 参加上の注意

- (1) 参加艇の受入れは、平成 27 年 9 月 5 日(土)午前 9 時から会場で行う。

## 10 その他

(5) 個人用浮揚用具 (ライフジャケット) に関する趣題

## 競技名

## 第 70 回国民体育大会実施要項

## 競技名

## 第 71 回国民体育大会実施要項

## 競技名

## 第 71 回国民体育大会実施要項

## 競技名

## 第 71 回国民体育大会実施要項

種別	別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
成年男子			2~4	47	163	47
少年男子			3	47	141	351
成年・少年 共通	1			47	47	
						47

※ 各都道府県の成年男子選手数は、ブロック大会の結果による。  
※ 監督については、成年・少年種目別共通として 1 名推薦すること。  
なお、選手、監督の兼任はできない。

成年男子	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
		2~4	47	163	47
少年男子		3	47	141	351
成年・少年 共通	1		47	47	

成年男子	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
		2~4	47	163	47
少年男子		3	47	141	351
成年男子・女子 共通	1				47

※ 各都道府県の成年男子選手数は、ブロック大会の結果による。  
※ 女子の選手数は、都道府県大会の成績を集計し、各都道府県大 1 名を上位より選考する。

※ 監督については、成年男子・女子・少年男子種別共通として、1 名推薦すること。

なお、選手との兼任はできない。  
(2) 規定 2 種目 (スナッチ、クリーン＆ジャーク)  
(3) 階段級

男 子 53kg 級、56kg 級、62kg 級、69kg 級、77kg 級

85kg 級、94kg 級、105kg 級、+105kg 級までの 9 階級

女 子 53kg 級、56kg 級、62kg 級、69kg 級、77kg 級

85kg 級、94kg 級、105kg 級、+105kg 級までの 9 階級

4 競技上の規程及び方法 (追記)

(1) 競技は、(一社) 日本ウエイトリフティング協会競技規則による。

(2) 競技は、(公社) 日本ウエイトリフティング協会競技規則による。

たがし、競技規則 6、5 の説明がなさない。少年男子及び女子は、競技規則 6、6..

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項				第 71 国民体育大会実施要項			
	(2) 日程と実施要項		7 のコール後の試技時間は 45 秒とする。通常試技の場合は、1 分 30 秒とする。		(2) 日程と実施要項		7 のコール後の試技時間は 45 秒とする。通常試技の場合は、1 分 30 秒とする。	
13 ヴエイトルフティング	期日	種別・階級	競技開始時刻		期日	種別・階級	競技開始時刻	
	9月27日(日)	成年	53kg 級	10:00	10月1日(土)	成年男子	53kg 級	9:00
		成年	56kg 級	12:30(予定)		成年男子	56kg 級	11:30(予定)
		成年	62kg 級	15:00(予定)		成年男子	62kg 級	15:50(予定)
		成年	69kg 級	17:30(予定)		成年男子	69kg 級	16:30(予定)
	9月28日(月)	成年	77kg 級	10:00	10月2日(日)	成年男子	77kg 級	9:00
		成年	85kg 級	12:30(予定)		成年男子	85kg 級	11:30(予定)
		成年	94kg 級	15:00(予定)		成年男子	94kg 級	14:00(予定)
		成年	105kg 濃	17:30(予定)		成年男子	105kg 級	16:30(予定)
	9月29日(火)	成年	+105kg 級	10:00	10月3日(月)	成年男子	+105kg 級	9:00
		少年	53kg 級	12:30(予定)		少年男子	53kg 級	11:20(予定)
		少年	56kg 級	15:00(予定)		少年男子	56kg 級	13:20(予定)
		少年	62kg 級	17:30(予定)		少年男子	62kg 級	15:30(予定)
	9月30日(水)	少年	69kg 級	10:00	10月4日(火)	少年男子	69kg 級	9:00
		少年	77kg 級	12:30(予定)		少年男子	77kg 級	11:10(予定)
		少年	85kg 級	15:00(予定)		少年男子	85kg 級	13:25(予定)
		少年	94kg 級	17:30(予定)		少年男子	+53kg 級	15:25(予定)
	10月1日(木)	少年	105kg 級	10:00	10月5日(水)	少年男子	94kg 級	17:30(予定)
		少年	+105kg 級	12:00(予定)		少年男子	105kg 級	9:00
						女子	63kg 濃	10:25(予定)
						少年男子	+105kg 級	12:20(予定)

5 予選方法 (追記)

- (1) 都道府県大会 (省略)

(1) 都道府県大会  
力・女子は、各都道府県大会において本大会に準じて 2 賽級より各階級 1 名の候補選手リストを作成し、各都道府県大会配属とともに(公社)日本ヴァエイトリフティング協会事務局に平成 28 年 8 月 5 日(金)までに送付すること。

競技名	第70回国民体育大会実施要項			第71回国民体育大会実施要項				
13 ウエイトリフティング	(2) ブロック大会 イブロック大会の主管協会は、大会終了後1週間以内に競技結果を(一社)日本ウエイトリフティング協会に提出しなければならない。			(2) ブロック大会 イブロック大会の主管協会は、大会終了後1週間以内に競技結果を(公社)日本ウエイトリフティング協会に提出しなければならない。				
ブロック名	都道府県名	選手数	都道府県名	選手数	都道府県名	選手数		
北海道	北海道	2名	北海道	2名	北海道	2名		
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1~4位は2名、5位は1名	東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1~4位は2名(削除)	東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	1~4位は2名(削除)
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1~5位は2名、6位は1名	関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1~5位は2名、6位は1名	関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1~5位は2名、6位は1名
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1~3位は2名、4位は1名	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1~3位は2名、4位は1名	東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1~3位は2名
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1~3位は2名	東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1~3位は2名	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1~4位は2名、5位は1名
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、	1~4位は2名	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1~4位は2名、5位は1名	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1~3位は2名、4位は1名
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1~3位は2名、4位は1名	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1~3位は2名、4位は1名	四国	香川、徳島、愛媛、高知	1~3位は2名
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1~3位は2名	四国	香川、徳島、愛媛、高知	1~3位は2名	九州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	1~5位は2名、6位は1名
九州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	1~5位は2名、6位は1名	九州	福岡、佐賀、熊本、大分、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄	1~5位は2名、6位は1名	開催県	選手	2名
開催県	和歌山	2名	開催県	計	開催県	計	開催県	計
		69名				69名		
(3) 順位選考	ア...女子の選考は、開催県を除く各陸上競技選手を対象とした候補選手リストから各階級上位15名の選手を指名する。 ※...各都道府県の選手の最大数は2階級で2名である。 ※...開催県に対しては、各階級各1名、最大2名の参加を認めること。 ※...各階級とも15位相当の選手が優秀の場合には、抽選で選考する。 [削除]							
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準	総則5に定めるもののほか、次による。 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格(指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチ)を有すること。 なお、第70回大会における特別措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、全部資格取得者と同等の者として扱う。							
7 総合成績決定方法(追記)	男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その合計得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。 (1) 競技得点							
	天皇杯対象種別	競技得点	天皇杯対象種別	競技得点	天皇杯対象種別	競技得点		
成年男子	スナッチ、クリーン&ジャーク各種目の各階級に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点	成年男子	スナッチ、クリーン&ジャーク各種目の各階級に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点	成年男子	スナッチ、クリーン&ジャーク各種目の各階級に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点	成年男子		

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項				第 71 回国民体育大会実施要項			
13 ウエイト リフティング	8 級 彩		を与える。						
		(1) 総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。 (2) 総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。							
		9 参加申込み方法	(省略)						
		(3) 提出期日	平成 27 年 9 月 26 日（土）	監督会議時まで					
		提出先	ア TEL 0150-8050	東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号 岸記念体育会館内 (一社) 日本ウェイトリフティング協会 TEL 03-3481-2359 FAX 03-3481-2394					

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項				第 71 回国民体育大会実施要項			
14 ハンド ボール	1 期	日 平成 27 年 9 月 28 日（月）から 10 月 2 日（金）まで（5 日間）	1 期	日 平成 28 年 10 月 6 日（木）から 10 月 10 日（月）まで（5 日間）					
	種 別	9 月 28 日（月） 9 月 29 日（火） 9 月 30 日（水） 10 月 1 日（木） 10 月 2 日（火）	種 別	10 月 6 日（木） 10 月 7 日（金） 10 月 8 日（土） 10 月 9 日（日） 10 月 10 日（月）					
成年男子	1 回戦	2 回戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝
成年女子	1 回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝
少年男子	1 回戦	準々決勝	準決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝
少年女子	1 回戦	2 回戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝	準決勝	3 位決定戦	準々決勝
	3 種別及び参加人員								
	種 別	監 督	選 手	參 加 都 道 府 県	小 計	合 計			
成年男子	1	12	19	247	16	208			
成年女子	1	12	16	208	910	247	910		
少年男子	1	12	16	208		247			
少年女子	1	12	19	247		208			

競技名		第70回国民体育大会実施要項												第71回国民体育大会実施要項													
14 ハンドボール		5 予選方法												5 予選方法													
		(5) プロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。												(5) プロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。													
		ブロック	都道府県名												ブロック	都道府県名											
北海道	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨		4	3	3	4	3	3	4	3	3	3	3	3	3	関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	4	3	4	3	3	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井		2	2	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜		2	1	2	2	1	2	1	2	2	1	2	2	2	東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口		2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
開催県	和歌山	計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	開催県	和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		計	19	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16		計	16	19	19	16	19	16	19	16	19	16

- 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
(4) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導員、公認ハンドボール上級指導員の資格を有する者であること。  
なお、第70回大会における特例指置として、平成27年10月1日付認定予定者については、  
公認資格取得者と同等の者として扱う。
- 9 参加申込み方法  
(4) ユニホームの色等の変更是、上記(3)に準じて完了させなければならない。
- 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
(4) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ、公認ハンドボール上級コーチ、または公認ハンドボール指導員、公認ハンドボール上級指導員の資格を有すること。  
(別添)
- 9 参加申込み方法  
(4) ユニホームの色等の変更是、上記に準じて監査・代差金認定日本で完了させていなければならぬ。

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

第 70 回国民体育大会実施要項

競技名	1 期 日	平成 27 年 9 月 27 日 (日) から 10 月 1 日 (木) まで (5 日間)			1 期 日			平成 28 年 10 月 5 日 (水) から 10 月 9 日 (日) まで (5 日間) (備記)					
		種目	9 月 27 日 (日)	9 月 28 日 (月)	9 月 29 日 (火)	9 月 30 日 (水)	10 月 1 日 (木)	種目	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)
自転車	個人ロードレース (成年・少年)	決勝	勝					個人ロード・レース (成年男子) 少年男子)					決勝 勝
	1kmタイムトライアル (成年・少年)							1 kmタイム・トライアル (成年男子) 少年男子)	決	勝			決 勝
	ケイリン (成年・少年)							ケイリン (成年男子) 少年男子・女子)	2 回戦 敗者復活戦	2 回戦 敗者復活戦	2 回戦 敗者復活戦	2 回戦 敗者復活戦	7~12 位決定戦 決勝 勝
	スプリント (成年・少年)	予選	予選	予選	予選	予選	予選	スプリント (成年男子) 少年男子)	1/2 決勝 5~8 位決定戦 3~4 位決定戦				
	ポイントレース (成年・少年)							ポイント・レース (成年男子) 少年男子)	予選	予選	予選	予選	決 勝
	4km 速度走 (成年・少年)							スクリッチ (成年男子) 少年男子)	予選	予選	予選	予選	決 勝 (成年男子) 少年男子)
	4km フリーリースト (男子)	予選	予選	予選	予選	予選	予選	4 km フリーリースト (男子)	3~4 位決定戦 決	3~4 位決定戦 決	3~4 位決定戦 決	3~4 位決定戦 決	決 勝
	チームスプリント (男子)	予選	予選	予選	予選	予選	予選	チーム・スプリント (男子)	予選	予選	予選	予選	決 勝
								チーム・スプリント (女子)					

第 71 回国民体育大会実施要項

第 71 回国民体育大会実施要項												
個人ロード・レース (成年男子)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)
1 km タイム・トライアル (成年男子)	決	勝				決	勝				決	勝
ケイリン (成年男子)						決	勝				決	勝
スプリント (成年男子)	予選											
ポイント・レース (成年男子)						決	勝				決	勝
4 km フリーリースト (男子)	予選	予選	予選	予選	予選	決	勝				決	勝
チーム・スプリント (男子)	予選	予選	予選	予選	予選	決	勝				決	勝

第70回国民体育大会実施要項

第71回国民体育大会実施要項

種別及び参加人員		種目	監督	片山サシ	選手	参加都道府県	合計(人)
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース (126.4km)		<2>			
	トライアル	1 kmタイム・トライアル		1			
	ケイリン	1 kmタイム・トライアル		1	5		
	スプリント	1 kmタイム・トライアル		1	(4)		
	ポイント・レース	1 kmタイム・トライアル		1			
	4 km速度競走	個人ロード・レース (94.8km)		<2>			
	トライアル	1 kmタイム・トライアル		1			
	ケイリン	1 kmタイム・トライアル		1	4		
	スプリント	1 kmタイム・トライアル		1	(5)		
	ポイント・レース	1 kmタイム・トライアル		1			
少年男子	トライアル	4 km速度競走		1			
	ケイリン	4 kmタイム・トライアル		1			
	スプリント	4 kmタイム・トライアル		1			
	ポイント・レース	4 kmタイム・トライアル		1			
男子	トライアル	チーム・スプリント		<4>			
	ケイリン	チーム・スプリント		<3>			
	スプリント	チーム・スプリント					

送別及往義和昌(追記)

種別		種目	監督	参加者	合計 (人)
成年男子	ロード・レース	個人ロード・レース (1km8回)	<2>		
	1kmタイム・トライアル		1	5	
	ケイリン		1	(4)	
	トラック・レース		1	1	
少年男子	スプリント		1	1	
	ポイント・レース		1	1	
	スクランブル		1	1	
	ロード・レース (個人時間)	<2>			
男子	個人ロード・レース (1km8回)		1	4	
	1kmタイム・トライアル		1	4	
	ケイリン		1	(5)	
	トラック・レース		1	1	
女子	スプリント		1	1	
	ポイント・レース		1	1	
	スクランブル		1	1	
	チーム・ベースヒュート		1	1	
女子	チーム・スプリント		1	1	
	ケイリン		1	1	
	スクランブル		1	1	
	チーム・ベースヒュート		1	1	

註 1) メカニシシャンは監督2名のうち1名が兼任をする。

注 1) フラニーナーは、主に都道府県9名以内とし、申込みは成年5名

注 2) 選手は、1都道府県9名以内とし、申込みは成年5名

の場合は少年5名までとする。

注 3) ロード・レース：成年・少年とも1都道府県2名以内とし、各3(4) 点の参加選手の中からこれを選ぶ。

注 4) ト ラ ッ ク・レース：成年・少年ともに 1 駅道府県 1 名 1 種目、1 種目 1 名とする。ただし、固体種目は 9 名の中から 4 km チームペーパーシートは 5 名まで申込み 4 名出走、チーム・スプリントは 4 名まで申込み 3 名出走とする。なお、編成は成年・少年の混成も可とするが、1 名で両種目への申込みはできない。

管技上の規程及び方法

- (2) ポイント・レースの予選は、盛年男子、少年とも 16 km とし、決勝は、成年 30 km、少年 24 km とする。

(3) クラシチ予選は、成年男子 10 km、少年男子、女子 7 km とし、決勝は成年男子 15 km、少年男子、女子 10 km とする。

### 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

- (1) 選手は、都道府県大会実施以前に、平成27年度の（公財）日本自転車競技連盟の登録者  
 規定第4条により登録の手続きを完了した者とする。

(1) 選手は、都道府県大会実施以前に、平成28年度の（公財）日本自転車競技連盟の登録者  
 規定第4条により登録の手続きを完了した者とする。

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

- （1）選手は、モード県大会実施以前に、平成28年度の（公財）日本自転車競技連盟の登録者総則5に定めるものほか、次による。

（2）選手は、モード県大会実施前日より登録の手続きを完了とする。

第71回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第70回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第70回国民体育大会実施要項		第71回国民体育大会実施要項		
15	自転車	(2) 監督は、平成27年度有効の公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技上級コーチ、公認自転車競技上級指導員、公認自転車競技上級指導員、公認自転車競技指導員の資格を有する者とする。なお、第70回大会における特別措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。	(2) 監督は、平成28年度有効の公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技上級コーチ、公認自転車競技上級指導員、公認自転車競技上級指導員、公認自転車競技指導員の資格を有する者とする。 <u>削除</u>			
7	総合成績決定方法	総合成績（天皇杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。	7 総合成績決定方法（追記） 男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。			
	(1) 競技得点		(1) 競技得点			
	天皇杯対象種別	天皇杯得点	天皇杯得点	天皇杯対象種別	天皇杯得点	
	天皇杯	団体種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点、個人各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。	天皇杯	団体種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点、個人各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。	天皇杯	団体種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点、個人各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。
	競技種別	競技種別	競技種別	競技種別	競技種別	
	男子	男子	男子	男子	男子	
	女子	女子	女子	女子	女子	
	少年男子	少年男子	少年男子	少年男子	少年男子	
	少年女子	少年女子	少年女子	少年女子	少年女子	
	男	男	男	男	男	
	女	女	女	女	女	

- 8 表 彰彰（追記）
- (1) 総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
  - (2) 総合成績第1位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。
  - (3) 各種目の第1位から第8位までの選手に賞状を授与する。

- 10 参加上の注意
- (1) 申込み締切後、参加申込書に記入された予備登録選手2名以内との変更を認めない。また、ロード・レースについてはトランク・レースに申込みをしている他の選手との交代を認めない。
  - (2) 選手の変更是監督会議までとするが、その後は当該種目初戦前日の午後3時までとする。
  - (3) 変更手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。(成年・少年各実数5(4)名以内とする。)

競技名  
16 ソフト  
テニス

第70回国民体育大会実施要項									
第71回国民体育大会実施要項									
種別	平成27年9月27日(日)から9月30日(水)まで(4日間)								
	1期	日	9月27日(日)	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)	10月2日(木)	10月3日(金)	10月4日(土)
成年男子	1・2・3回戦 準々決勝	準決勝	勝勝	勝	勝	勝	準決勝	勝	勝
成年女子	1・2回戦 準々決勝	準決勝	勝勝	勝	勝	勝	準決勝	勝	勝
少年男子			1・2回戦 準々決勝	3～8位決定戦	準決勝	勝	3～8位決定戦	準決勝	勝
少年女子			1回戦 準々決勝	3～8位決定戦	準決勝	勝	3～8位決定戦	準々決勝	勝
3 種別及び参加人員									
種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)				
成年男子	1	5	47	282					
成年女子	1	5	21	126					
少年男子	1	5	24	144	648				
少年女子	1	5	16	96					
5 予選方法									
(3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。									
ブロック名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名	都道府県名
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良
中國	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
開催県	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山
	計	計	計	計	計	計	計	計	計
	21	24	16	21	16	21	16	21	24

種別	別	監督	選手	参加都道府県	小計	参加都道府県	小計	合計(人)
成年男子	1	5	47	282		16	96	
成年女子	1	5	21	126		7	32	
少年男子	1	5	24	144	648	21	26	
少年女子	1	5	16	96		24	144	

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
成年男子	1	1	1	1	1
成年女子	3	2	3	2	3
少年男子	4	2	2	2	2
少年女子	2	1	2	1	2
					648

種別	別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)
成年男子	1	5	1	1	1	1
成年女子	1	5	1	1	1	1
少年男子	1	5	1	1	1	1
少年女子	1	5	1	1	1	1
						648

ブロック名	都道府県名								
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島								
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨								
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井								
東海	静岡、愛知、三重、岐阜								
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良								
中國	鳥取、島根、岡山、広島、山口								
四国	香川、徳島、愛媛、高知								
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄								
開催県	和歌山								
	計	計	計	計	計	計	計	計	計
	21	24	16	21	16	21	16	21	24

第71回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第70回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

第79回国民体育大会実施要項

競技名	第70回国民体育大会実施要項	
	第71回国民体育大会実施要項	
16 ソフトテニス	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 また、監督は、公益財団法人日本体育協会認可スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していること。 なお、第70回国際大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同様の者として扱う。	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準 また、監督は、公益財団法人日本体育協会認可スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していること。 <u>(削除)</u>

第71回国民体育大会実施監修

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
また、監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していること。  
なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
また、監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニス指導員、公認ソフトテニス上級指導員、公認ソフトテニスコーチ、公認ソフトテニス上級コーチのいずれかの資格を有していること。  
（削除）

第70回 国民休寧十分害極要項

第 70 回国民体育大会実施要項										
第 71 回国民体育大会実施要項										
競技名	期日	平成 27 年 9 月 26 日(土)から 9 月 30 日(水)まで(5日間)								
		種別	9 月 26 日(土)	9 月 27 日(日)	9 月 28 日(月)	9 月 29 日(火)	9 月 30 日(水)	10 月 2 日(日)	10 月 3 日(月)	10 月 4 日(火)
卓球	1 期	成年男子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝
	2 期	成年女子	1 回戦 2 回戦	2 回戦 3 回戦	2 回戦 3 回戦	2 回戦 3 回戦	準決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝
	3 期	少年男子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準々決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝
	4 期	少年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝
	5 期	少年男子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準々決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝	準々決勝 勝
	6 期	少年女子	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	1 次リーグ	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝	準決勝 勝

第七屆全國健美大賽精英賽評述

種別及び参加人員	種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計
成年男子	1		3	2	1
成年女子	1		3	4	1
少年男子	1		3	3	1
少年女子	1		3	1	1

冒加參及了種別3

本邦上の規制及び方法

(2) 試合方法  
ア 成年男子は、トーナメント方式によって勝敗を決め、成年女子、少年男子及び少女女子は1次リーグ戦及び決勝トーナメント方式によつて勝敗を決める。なお、1次リーグ戦は、成年男子は各5チーム4グループ、少年男子は各4チーム4グループ、成年女子、少年女子は各4チームSグループに分け、各グループの1位チームが決勝トーナメントに進む。

4 電子計算機上の標程及び方法

予灌方法

(2) ブロック大会  
ア ブロック大会を実施する種別は、成年女子、少年男子及び少年女子の3種別とする。成年男子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

5 積極方法

ア ブロック大会を実施する種別は、成年女子、少年男子及び少年女子の3種別とする。成年男子は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。

競技名 第70回国民体育大会実施要項

(3) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

17 車球	ブロック名	都道府県名	成年男子				少年男子				成年女子				少年女子																
			北海道	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	東北	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	関東	新潟、長野、富山、石川、福井	北信越	静岡、愛知、三重、岐阜	東海	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	近畿	鳥取、島根、岡山、広島、山口	中国	香川、徳島、愛媛、高知	四国	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	九州	開催地	和歌山	計	20	32	16	20	16	32			
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2	2	5	2	2	3	2	3	1	2	3	2	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4		
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	5	2	2	2	2	3	2	3	2	1	2	2	3	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5		
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3	
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	1	2	4	2	3	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	
近 繩	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	2	3	1	2	4	2	3	2	1	2	3	2	3	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	3	1	2	3	2	3	1	2	3	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3	
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5	
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	5	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	
開催地	和歌山	計	20	32	16																										

(3) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

17 車球	ブロック名	都道府県名	成年男子				少年男子				成年女子				少年女子				成年男子				少年女子								
			北海道	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	東北	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	関東	新潟、長野、富山、石川、福井	北信越	静岡、愛知、三重、岐阜	東海	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	近畿	鳥取、島根、岡山、広島、山口	中国	香川、徳島、愛媛、高知	四国	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	九州	開催地	和歌山	計	20	32	16	20	16	32			
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	4	2	2	5	2	2	3	2	3	1	2	3	2	3	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	5	2	2	2	2	3	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5	
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	2	3	1	2	4	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3	
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	1	2	4	2	3	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	
近 繩	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	2	3	1	2	4	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	3	1	2	4	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3	
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	3	1	2	3	1	2	4	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5		
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	5	2	3	1	2	4	2	3	1	2	4	2	3	2	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5	
開催地	和歌山	計	20	32	16																										

6 参加資格、所屬都道府県及び選手の年齢基準  
監督は、公益財団法人日本卓球協会が認定する公認審判員以上の審判員資格を有する者で、公益財団法人日本卓球協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認卓球上級コーチ、公認卓球コーチ、公認卓球上級指導員のいずれかを満たすものとする。  
左記、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者にしては、  
公認資格取得者と同等の者として扱う。

第70回国民体育大会実施要項

18 款式野球	種別	1期 平成27年10月2日(金)から10月5日(月)まで(4日間)				2期 平成28年10月2日(日)から10月5日(水)まで(4日間)					
		10月2日(金)	10月3日(土)	10月4日(日)	10月5日(月)	10月3日(月)	10月4日(火)	10月5日(水)			
成年男子	1 回戦	2 回戦	準々決勝	準決勝	勝利	3・4位決定戦	準々決勝	準決勝	勝利	5・6位決定戦	5・6位決定戦
成年男子	1	1.5	3.2	5.1.2		1	1.5	3.2		3・4位決定戦	3・4位決定戦

※監督が選手を兼任することができる。

3 種別及び参加人員

種別	監督	選 手		小 計(人)	参加都道府県	小 計(人)
		成年男子	1			
				1	1.5	3.2

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

(6) 得点差によるコールドゲーム「7回以降7点差」を採用する。なお、順位決定戦(7回戦)ではコールドゲームは採用しない。

(7) 9回を完了し、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。試合開始後、3時間30分を経過した場合は、通常の延長戦に代わって次イニングより引き続き特別延長戦を実施する。

種別	監督	選 手		小 計(人)	参加都道府県	小 計(人)
		成年男子	1			
				1	1.5	3.2

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

(6) 得点差によるコールドゲーム「7回以降7点差」を採用する。なお、順位決定戦(7回戦)ではコールドゲームは採用しない。

(7) 9回を完了し、同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。試合開始後、3時間30分を経過した場合は、通常の延長戦に代わって次イニングより引き続き特別延長戦を実施する。

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 国民体育大会実施要項					第 71 国民体育大会実施要項				
18 軟式野球	延長戦を行う。						長戦を行う。				
5 予選方法	(2) ブロック大会イブロック大会区分及び選出チーム数は、次のとおりとする。	都道府県名									
アリーナ名	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
北海道	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
東北	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
関東	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井	新潟、長野、富山、石川、福井
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜	静岡、愛知、三重、岐阜
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知	香川、徳島、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
開催地	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山	和歌山
	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2	3 2
6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準											
(8) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ、公認軟式野球上級コーチ、または公認軟式野球指導員、公認軟式野球上級指導員の有資格者であること。											
在籍、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者は、公認資格取得者と同等の者として扱う。											
9 参加申込み方法											
(1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 27 年 9 月 2 日（水）までに申込み手続きを完了すること。											
(2) (省略)											
(3) (省略)											
(注) 備加盟により出場するチームは、連盟の規程及び規程細則により編成されたチームでなければならぬ。											
19 相撲	6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準	第 70 国民体育大会実施要項					第 71 国民体育大会実施要項				
(2) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認相撲指導員、公認相撲上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。											(削除)
なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者は、公認資格取得者と同等の者として扱う。											

競技名 馬術 第 70 回国民体育大会実施要項

第 71 回国民体育大会実施要項

5 予選方法  
(3) (省略)  
ア 本大会参加人馬割当表

アーチク名	都道府県名	選手数			馬匹数			馬匹数合計	
		成年男子		成年女子	個人		団体		
		個人	団体	合計	個人	団体	合計		
北海道	3	3	2	4	10	7	1	8	
青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島	10	8	9	2	11	29	20	1	21
茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	13	11	12	2	14	38	25	2	27
新潟、長野、富山、石川、福井	9	7	8	2	10	26	17	1	18
静岡、愛知、三重、岐阜	7	5	6	2	8	20	14	1	15
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	9	7	8	2	10	26	17	1	18
鳥取、島根、広島、岡山、山口	9	7	8	2	10	26	17	1	18
香川、徳島、愛媛、高知	7	5	6	2	8	20	14	1	15
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	13	11	12	2	14	38	25	2	27
開催県 和歌山	4	3	3	2	5	12	1	13	180
計	84	67	74	20	94	245	168	12	180

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(7) 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツボーン制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員のいずれかの資格を有する者であること。  
なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、  
公認資格取得者と同等の者として扱う。

11 参加上の注意

(4) ホースマネージャーの休憩所（ホースマネージャー室）は、競技会場内（仮設馬舎隣接）に準備する。全般、貴重品については各自で責任をもつこと。  
(6) 参加者が受病又は負傷した場合の応急手当は、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市裏委員会が行うこととする。また、競技馬が受病又は負傷した場合の処置は、希望郷いわて国体馬事部（希望郷いわて国体裏委員会）が行うこととする。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(7) 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツボーン制度に基づく、公認馬術コーチ、公認馬術指導員のいずれかの資格を有する者であること。  
(8) 第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、  
公認資格取得者と同等の者として扱う。

11 参加上の注意

(4) ホースマネージャーの休憩所（ホースマネージャー室）は、競技会場内（仮設馬舎隣接）に準備する。全般、貴重品については各自で責任をもつこと。  
(6) 参加者が受病又は負傷した場合の応急手当は、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市裏委員会が行うこととする。また、競技馬が受病又は負傷した場合の処置は、希望郷いわて国体馬事部（希望郷いわて国体裏委員会）が行うこととする。

第71回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第70回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

第70回国民体育大会実施要項						
競技名	1期	日	平成27年9月27日(日)から9月30日(水)まで(4日間)			
種別	種目	9月27日(日)	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)	
成年男子	フルーレ エペ	1～2回戦	3回戦～決勝			
成年女子	フルーレ サーブル	1～2回戦	準々決勝～勝 決	2回戦～決勝		
少年男子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	2回戦～決勝		
少年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	2回戦～決勝		

5 予選方法  
(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名							
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	青森、宮城、秋田、山形、福島						
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨							
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井							
東海	静岡、愛知、三重、岐阜							
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良							
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口							
四国	香川、徳島、愛媛、高知							
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄							
開催県	和歌山							

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
(省略)  
監督は、公益財團法人日本体育協会公認スパート指導者制度に基づく、フェンシング上級コー

第71回国民体育大会実施要項								
種別	種目	10月2日(日)	10月3日(月)	10月4日(火)	10月5日(水)	10月5日(水)	10月5日(水)	10月5日(水)
成年男子	フルーレ サーブル	1～2回戦	3回戦～決勝	1～2回戦	3回戦～決勝	1～2回戦	3回戦～決勝	1～2回戦
成年女子	フルーレ サーブル	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1回戦	2回戦～決勝	1回戦	2回戦～決勝	1回戦
少年男子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦
少年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦
	計							18 18 18 18

種別	種目	10月2日(日)	10月3日(月)	10月4日(火)	10月5日(水)	10月5日(水)	10月5日(水)	
成年男子	フルーレ	1～2回戦	3回戦～決勝	1～2回戦	3回戦～決勝	1～2回戦	3回戦～決勝	
成年女子	フルーレ サーブル	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1回戦	2回戦～決勝	1回戦	2回戦～決勝	
少年男子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1回戦	2回戦～決勝	
少年女子	フルーレ	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1～2回戦	準々決勝～勝 決	1回戦	2回戦～決勝	
	計							18 18 18 18

シング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。 なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。	競技名 21 フェンシング	第70回国民体育大会実施要項 10 その他	(6) 用具検査について ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しない。 F.I.E 公認用具を適用する。(ユニホーム上下、プロテクター、マスク) ①F.I.E 公認マーク付きユニフォーム上下 800N ②F.I.E 公認マーク付半袖付プロテクター 800N ③F.I.E 公認マーク付マスク 1600N ※「2010年6月13日付け『競技に係ける革故防止・安全管理について』」を適用する。 イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。 ○剣 (4本) ○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個) ○サーブル (3本) ○ボディーウィヤー (3本) ○メタルジャケット (2着) ○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本) ○電気サープル (2個) ○ガラフ (2個) ○サーブル・グローブ (2本) ○エペ
シング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。 なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。	競技名 21 フェンシング	第71回国民体育大会実施要項 10 その他	(6) 用具検査について ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。 F.I.E 公認用具を適用する。(ユニホーム上下、プロテクター、マスク) ①F.I.E 公認マーク付きユニフォーム上下 800N ②F.I.E 公認マーク付半袖付プロテクター 800N ③F.I.E 公認マーク付マスク 1600N ※「2015年1月8日付『フェンシングの安全基準改定について』」を適用する。 イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。 ○剣 (4本) ○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個) ○サーブル・マスク (2個) ○ボディーウィヤー (3本) ○メタルジャケット (2着) ○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本) ○電気サープル (2個) ○ガラフ (2個) ○サーブル・グローブ (2本) ○エペ
シング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。 なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。	競技名 21 フェンシング	第70回国民体育大会実施要項 10 その他	(6) 用具検査について ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しない。 F.I.E 公認用具を適用する。(ユニホーム上下、プロテクター、マスク) ①F.I.E 公認マーク付きユニフォーム上下 800N ②F.I.E 公認マーク付半袖付プロテクター 800N ③F.I.E 公認マーク付マスク 1600N ※「2010年6月13日付け『競技に係ける革故防止・安全管理について』」を適用する。 イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。 ○剣 (4本) ○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個) ○サーブル (3本) ○ボディーウィヤー (3本) ○メタルジャケット (2着) ○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本) ○電気サープル (2個) ○ガラフ (2個) ○サーブル・グローブ (2本) ○エペ

（岩手県）第 71 回国民体育大会（和歌山県）第 70 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項に於ける第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点



第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項									
24 バドミントン		5 予選方法 プロック大会を通過したチームが本大会に出場する。（成年女子は全都道府県が参加） プロック大会区分及び選出チーム数は、下表のとおりとする。									
プロック名		都道府県名									
北海道	北海道	成年男子	少年男子	少年女子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	6	2	2	2	2	2	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	4	2	2	2	2	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	6	2	2	2	2	2	2	2	2
開催県	和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	16	32	16	16	16	16	16	16	16	16

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項									
25 弓道		5 予選方法 (4) プロック大会区分及び各種別の代表チーム数は、下表のとおりとする。									
プロック名		都道府県名									
北海道	北海道	成年男子	少年男子	少年女子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	4	3	3	4	4	4	4	4	3
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	3	3	4	4	4	4	4	3
開催県	和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	24	24	19	19	24	24	24	24	24	19

第70回国民体育大会実施要項

第十一章 國民體育大會要項

第70回国民体育大会実施要項

第71回国民体育大会実施要項

競技名		1期			平成27年9月27日(日)から9月30日(水)まで(4日間)					
月	日	月	日	種	日	目				
9月27日(日)		50mライフル男子三姿勢120発競技(50m3×40M) 10mエア・ライフル男子立射60発競技(10m S 60M) 10mエア・ビストル女子40発競技(10m A P 40W) ビーム・ビストル少年男子40発競技(B P 40 J M) ビーム・ビストル少年女子40発競技(B P 40 J W).	10月2日(日)	50mライフル男子三姿勢120発競技(50m3×40M) 10mエア・ライフル男子立射60発競技(10m S 60M) 10mエア・ライフル女子立射40発競技(10m S 40W) ビーム・ビストル少年男子40発競技(B P 40 J M) ビーム・ビストル少年女子40発競技(B P 40 J W).	10月3日(月)	50mライフル男子伏射60発競技(50m F 60M) 50mライフル女子伏射60発競技(50m F 60W) 10mエア・ビストル男子60発競技(10m A P 60M) 10mエア・ライフル女子立射40発競技(10m S 40W) ビーム・ライフル少年男子立射60発競技(B R S 60 J M) ビーム・ライフル少年女子立射20発競技(B R S 20 J W) センター・ファイア・ビストル男子60発競技(C P 60M精密30発)	10月4日(火)	50mライフル女子三姿勢60発競技(50m3×20W) 50mライフル男子膝射20発競技(50m K 20M) 10mエア・ライフル少年男子立射60発競技(10m S 60 J M) 10mエア・ライフル少年女子立射40発競技(10m S 40 J W) ビーム・ライフル少年女子立射40発競技(B R S 40 J W) ビーム・ライフル少年男子立射30発競技(B R S 30 J M) センター・ファイア・ビストル男子60発競技(C P 60M速射30発)	10月5日(水)	10mエア・ライフル男子伏射60発競技(10m P 60M) 10mエア・ライフル女子伏射40発競技(10m P 40W) センター・ファイア・ビストル男子30発競技(C P 30M)

競技名		1期			平成28年10月2日(日)から10月5日(水)まで(4日間)					
月	日	月	日	種	日	目				
9月27日(日)		50mライフル男子三姿勢120発競技(50m3×40M) 10mエア・ライフル女子立射60発競技(10m S 60M) ビーム・ビストル少年女子40発競技(10m A P 40W) ビーム・ビストル少年男子40発競技(B P 40 J M) ビーム・ビストル少年女子40発競技(B P 40 J W).	10月2日(日)	50mライフル男子三姿勢120発競技(50m3×40M) 10mエア・ライフル女子立射60発競技(10m S 60M) 10mエア・ライフル少年男子立射60発競技(10m S 60 J M) ビーム・ビストル少年女子40発競技(B P 40 J W).	10月3日(月)	50mライフル男子伏射60発競技(50m F 60M) 50mライフル女子伏射60発競技(50m F 60W) 10mエア・ライフル少年男子立射60発競技(10m S 40 J W) ビーム・ライフル少年女子立射40発競技(B R S 60 J M) ビーム・ライフル少年男子立射60発競技(B R S 20 J W) センター・ファイア・ビストル男子60発競技(C P 60M速射30発)	10月4日(火)	50mライフル女子三姿勢60発競技(50m3×20W) 50mライフル男子膝射20発競技(50m K 20M) 10mエア・ビストル男子60発競技(10m A P 60M) 10mエア・ビストル女子40発競技(10m S 40 J W) ビーム・ライフル少年男子立射30発競技(B R S 30 J M) ビーム・ライフル少年女子立射40発競技(B R S 40 J W) センター・ファイア・ビストル男子30発競技(C P 30M)	10月5日(水)	10mエア・ライフル男子伏射60発競技(10m P 60M) 10mエア・ライフル女子伏射40発競技(10m P 40W)

第 71 回国民体育大会(岩手県) 各競技実施要項(案)における第 70 回国民体育大会(和歌山県)からの変更点

第 70 回国民体育大会実施要項

第 71 回国民体育大会実施要項									
3 種別(種目)及び参加人員									
競技名	種別	種	目(略称)	種	目(略称)	種	目(略称)	記	フルアの イナ無 号
26 ライフル射撃	成年男子	50m	ライフル男子三姿勢 120発競技 (50m3×40W)	A	有	1	22	50m	ライフル男子三姿勢 120発競技 (50m3×40W)
	50m	ライフル男子伏射 60発競技 (50mP60M)	B	有	1	29	50m	ライフル男子伏射 60発競技 (50mP60M)	
	50m	ライフル男子膝射 20発競技 (50mK20M)	C	無			50m	ライフル男子膝射 20発競技 (50mK20M)	
	10m	エア・ライフル男子立射 60発競技 (10mS60M)	D	有	1	47	10m	エア・ライフル男子立射 60発競技 (10mS60M)	
	10m	エア・ライフル男子伏射 60発競技 (10mP60M)	E	無			10m	エア・ライフル男子伏射 60発競技 (10mP60M)	
	10m	エア・ビストル男子 60発競技 (10mAP60M)	F	有	1	16	10m	エア・ビストル男子 60発競技 (10mAP60M)	
	センター・ファイア・ビストル男子 60発競技 (CP60M)	G	有	1	47	センター・ファイア・ビストル男子 60発競技 (CP60M)	F	有	
	センター・ファイア・ビストル男子 30発競技 (CP30H)	H	無			センター・ファイア・ビストル男子 30発競技 (CP30H)	G	有	
	50m	ライフル女子三姿勢 60発競技 (50m3×20W)	I	有	1	22	50m	ライフル女子三姿勢 60発競技 (50m3×20W)	
	50m	ライフル女子伏射 60発競技 (50mP60W)	J	無			50m	ライフル女子伏射 60発競技 (50mP60W)	
	10m	エア・ライフル女子立射 40発競技 (10mS40W)	K	有	1	29	10m	エア・ライフル女子立射 40発競技 (10mS40W)	
	10m	エア・ライフル女子伏射 40発競技 (10mP40W)	L	無			10m	エア・ライフル女子伏射 40発競技 (10mP40W)	
	10m	エア・ビストル女子 40発競技 (10mAP40W)	M	有	1	16	10m	エア・ビストル女子 40発競技 (10mAP40W)	
	少年男子	10m	エア・ライフル少年男子立射 60発競技 (10mS60J)	N	有	1	30	少年	10mエア・ライフル少年男子立射 60発競技 (10mS60J)
	ビーム	ビーム・ライフル少年男子立射 60発競技 (BRS60J)	O	有	1	22	ビーム	ビーム・ライフル少年男子立射 60発競技 (BRS60J)	
	ビーム	ビーム・ライフル少年男子立射 30発競技 (BRS30J)	P	無			ビーム	ビーム・ライフル少年男子立射 30発競技 (BRS30J)	
	ビーム・ビストル少年男子	ビーム・ビストル少年男子 40発競技 (BP40J)	Q	有	1	16	ビーム	ビーム・ビストル少年男子 40発競技 (BP40J)	
	10m	エア・ライフル少年女子立射 40発競技 (10mS40JW)	R	有	1	47	10m	エア・ライフル少年女子立射 40発競技 (10mS40JW)	
	少年女子	ビーム・ライフル少年女子立射 40発競技 (BRS40JW)	S	有	1	22	ビーム	ビーム・ライフル少年女子立射 40発競技 (BRS40JW)	
	ビーム・ライフル少年女子立射 20発競技 (BRS20JW)	T	無			ビーム	ビーム・ライフル少年女子立射 20発競技 (BRS20JW)		
	ビーム・ビストル少年女子	ビーム・ビストル少年女子 40発競技 (BP40JW)	U	有	1	16	ビーム	ビーム・ビストル少年女子 40発競技 (BP40JW)	

BはCを、DはEを、GはHを、IはJを、KはLを、OはPを、SはTを兼ねるが、以上のほかは監督と選手の兼任をはじめブロック予選から兼ねることができるない。なお、C、L、P、Tは、ブロック予選を実施せず、B、I、K、O、Sのブロック予選通過者が出場する。

#### 4 競技上の規程及び方法

- (3) 筋器・弾薬

(3) ライフルはMT.201式装置受光可能なものをとするが、ビーム・ビストル(デジタル)は出場する。



第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項
-----	------------------

26 ライフル  
射撃

5 予選方法  
予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。  
ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の団体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

アーチ名	都道府県名	都道府県数	50m 3 × P60M 40M	50m 3 × K20M 60M	50m 3 × P40W 20W	10m AP S60	10m AP S40W P40W	10m AP S30	BR BP S40										
北海道東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	7	3	4	2	4	4	2	4	3	2	3	3	2	3	3	2	3	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	5	5	2	4	5	3	5	2	4	3	3	3	4	2	2	6	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	2	3	1	2	3	2	3	2	1	2	1	3	1	2	1	3	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	2	3	1	2	2	1	3	2	2	1	2	1	3	1	2	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	5	2	4	3	2	4	3	2	3	2	4	1	2	2	1	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	2	3	3	2	3	1	3	2	1	3	1	2	1	2	1	3	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	4	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	8	3	4	2	3	5	2	5	3	3	4	5	2	4	2	3	3	4
開催県	和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	29	16	22	29	16	22	16	22	29	29	47	22	29	16	22	16

第 71 回国民体育大会実施要項

第 71 回国民体育大会実施要項

5 予選方法  
予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。  
ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の団体参加人員の配分は、次表のとおりとする。

アーチ名	都道府県名	都道府県数	50m 3 × P60M 40M	50m 3 × K20M 60M	50m 3 × P40W 20W	10m AP S60	10m AP S40W	10m AP S30	BR BP S40										
北海道東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	6	3	4	2	4	4	2	4	3	2	3	3	2	3	3	2	3	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	5	5	2	4	5	3	5	2	4	3	3	3	4	2	2	6	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	5	2	3	1	2	3	2	3	2	1	2	1	3	1	2	1	3	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	2	3	1	2	2	1	3	2	2	1	2	1	3	1	2	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	5	2	4	3	2	4	3	2	3	2	4	1	2	2	1	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	5	2	3	3	2	3	1	3	2	1	3	1	2	1	2	1	3	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	4	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	8	3	4	2	3	5	2	5	3	3	4	5	2	4	2	3	3	4
開催県	和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	47	22	29	16	22	29	16	22	16	22	29	29	47	22	29	16	22	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

省略

- 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ、公認ライフル射撃上級コーチのいずれかの資格を有するものとする。  
監督は兼任できない。
- 少年種別チーム・ライフル種目、ビーム・ビーム・ライフル種目、ピストル種目に参加できる選手には、平成 12 年

5 予選方法

- 予選申込みにより、参加都道府県数が 3 の「種別（種目）及び参加人員」に定められた数を超過した場合は、次のブロックごとに予選を行い、出場都道府県を決定する。  
ブロック大会区分、予選を実施する種目及び各種目の団体参加人員の配分は、次表のとおりとする。
- 少年種別ビーム・ライフル種目、ピストル種目に参加できる選手には、平成 13 年

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項					
26 ライフル 射撃		月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。					
10 参加上の注意		4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。					
(4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が陪同すること。		(4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督が陪同すること。					
27 剣道		第 70 回国民体育大会実施要項					
10 参加上の注意		第 70 回国民体育大会実施要項					
(4) マット、ラグなどの敷物は、射撃場に備え付けのもの以外は認めない。私物のニーリング・ロールは、用具検査時に検査を受けなければならぬ。		(4) マット、ラグなどの敷物は、射撃場に備え付けのもの以外は認めない。(削除)					
(6) ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管所に保管すること。		(6) ビーム・ライフル、ビーム・ピストルは、大会期間中に競技等に使用しないときは所定の保管所に保管すること。					
(9) 用具検査は公式練習日より、当該種目競技開始前までに実施する。		(9) 用具検査は公式練習日より、当該種目競技開始前までに実施する。					
28 ラグビー ラグビーボール		第 70 回国民体育大会実施要項					
10 参加上の注意		第 70 回国民体育大会実施要項					
(4) 年少射撃監督は、公認財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道指導員、公認剣道上級指導員のいずれかの資格を有する者。		(4) 年少射撃監督は、公認財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道指導員、公認剣道上級指導員のいずれかの資格を有する者。					
11 種別及び参加人員		第 71 回国民体育大会実施要項					
29 競技名		第 71 回国民体育大会実施要項					
30 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
31 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
32 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
33 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
34 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
35 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
36 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
37 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
38 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
39 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
40 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
41 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
42 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
43 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
44 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
45 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
46 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
47 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
48 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
49 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
50 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
51 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
52 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
53 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
54 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
55 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
56 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
57 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
58 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
59 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
60 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
61 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
62 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
63 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
64 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
65 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
66 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
67 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
68 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
69 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
70 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
71 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
72 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
73 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
74 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
75 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
76 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
77 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
78 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
79 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
80 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
81 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
82 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
83 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
84 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
85 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
86 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
87 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
88 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
89 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
90 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
91 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
92 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
93 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
94 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
95 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
96 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
97 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
98 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
99 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
100 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
101 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
102 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
103 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
104 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
105 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
106 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
107 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
108 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
109 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
110 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
111 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
112 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
113 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
114 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
115 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
116 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
117 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
118 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
119 種別		第 71 回国民体育大会実施要項					
120 種別							

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項
-----	------------------

競技名	第 71 回国民体育大会実施要項																								
28 ラグビーフットボール	<p>4 競技上の規程及び方法</p> <p>(2) 試合時間は、下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>前半</th> <th>ハーフタイム</th> <th>後半</th> <th>ペナルティ</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成年男子</td> <td>7人制</td> <td>7分</td> <td>1分</td> <td>7分</td> <td>決勝は 10 分ハーフ(ペナルティは 2 分)とする。</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>7人制</td> <td>7分</td> <td>1分</td> <td>7分</td> <td>決勝は 7 分ハーフ(ペナルティは 1 分)とする。</td> </tr> <tr> <td>少年男子</td> <td>15人制</td> <td>25分</td> <td>5分</td> <td>25分</td> <td>決勝は 30 分ハーフとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 女子の試合形式</p> <p>1. 目次は I・II プール各 3 チームの総当たり戦による予選プールと同順位同士の順位決定戦を行ふ。又、III プールは 4 チームによる総当たり戦による予選プールとする。</p> <p>2. 日目は I・II プールの同順位決定戦による 5 位以内、及び III プールの 3 位以内上かつた 8 チームによるトーナメント方式とする。</p> <p>ア) プール</p> <p>(i) 参加 10 チームが、各 3 チームずつの 2 プール(I、II)及び 4 チームの 1 プール(III)に分けられる。</p> <p>各プールで總当たり戦を行い、試合結果によつて、以下の勝ち点が与えられる。</p> <p>勝利：3 点 引き分け：2 点 敗敗：1 点 無効：0 点</p> <p>(1) 予選プール終了時点での順位決定</p> <p>a. I・II プールでは各 3 チームでの累積勝点数により 1 位～3 位の順位が決定される。</p> <p>b. I・II プールの同順位同士により順位決定を行ひ 1 位～6 位の順位が決定される。</p> <p>c. III プールは累積勝点数により 1 位～4 位の順位が決定される。</p> <p>(ii) 予選プールが終了した時点で、2 チーム及び 3 チームの勝ち点が同じ場合は、成年男子の(i)の基準と順位を決める。尚、I・II プールの同順位同士による順位決定においても成年男子の(i)の基準と順位を決める。</p> <p>イ) 決勝トーナメント戦</p> <p>成年男子の決勝トーナメントに進ずる。</p> <p>5 予選方法(追記)</p> <p>(2) ブロック大会申込み方法</p> <p>各都道府県ラグビーフットボール協会は、基礎となる選手(予備登録選手を含む)成年男子及び女子 35 名、少年男子 50 名を所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、当該ブロック大会参加申込締切日までに申し込む。</p> <p>(4) 女子</p> <p>ブロック大会を実施せず、ブロック大会開催県、開催県協会、管轄の地域協会(三地域協会)及日本協会と協議の上、推薦で決めることができる。</p>	種別	前半	ハーフタイム	後半	ペナルティ	備考	成年男子	7人制	7分	1分	7分	決勝は 10 分ハーフ(ペナルティは 2 分)とする。	女子	7人制	7分	1分	7分	決勝は 7 分ハーフ(ペナルティは 1 分)とする。	少年男子	15人制	25分	5分	25分	決勝は 30 分ハーフとする。
種別	前半	ハーフタイム	後半	ペナルティ	備考																				
成年男子	7人制	7分	1分	7分	決勝は 10 分ハーフ(ペナルティは 2 分)とする。																				
女子	7人制	7分	1分	7分	決勝は 7 分ハーフ(ペナルティは 1 分)とする。																				
少年男子	15人制	25分	5分	25分	決勝は 30 分ハーフとする。																				



第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（素）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項
8 表 級	8 表 役（追記）	8 表 役（追記）
28 ラグビーフットボール	<p>(1) 総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。            (2) 総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。            (3) 各種別の第 1 位から第 7 位（2 チーム）までに賞状を授与する。</p> <p>9 本大会参加申込み（追記）</p> <p>(3) 参加申込み締切後の選手変更是、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるとし、代表者会議の決定をもつて最終とする。</p> <p>ア 提出期限 成年男子 平成 28 年 10 月 3 日（月）            女子 平成 28 年 10 月 5 日（水）</p> <p>少年男子 平成 28 年 10 月 2 日（日）</p> <p>10 参加上の注意（追記）</p> <p>(1) 少年男子は、必ずマウスガード、歯を保護するもの及びヘッドギア（WR のマークがついたもの）着用を義務とすること。            (2) 女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19 歳未満の選手には、ヘッドギア（WR のマークがついたもの）着用も義務とすること。</p>	<p>(1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に表彰状を授与する。            (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に大会会長トロフィーを授与する。            (3) 各種別の第 1 位から第 7 位（2 チーム）までに賞状を授与する。</p> <p>9 本大会参加申込み（追記）</p> <p>(3) 参加申込み締切後の選手変更是、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるとし、代表者会議の決定をもつて最終とする。</p> <p>ア 提出期限 成年男子 平成 28 年 10 月 3 日（月）            女子 平成 28 年 10 月 5 日（水）</p> <p>少年男子 平成 28 年 10 月 2 日（日）</p> <p>10 参加上の注意（追記）</p> <p>(1) 少年男子は、必ずマウスガード、歯を保護するもの及びヘッドギア（WR のマークがついたもの）着用を義務とすること。            (2) 女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19 歳未満の選手には、ヘッドギア（WR のマークがついたもの）着用も義務とすること。</p>

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項
-----	------------------	------------------

29 山岳		5 予選方法									
		(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。									
		都道府県名									
ブロック名											
北海道		都道府県名									
東 北		青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島									
東 東		茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨									
北信越		新潟、長野、富山、石川、福井									
東 海		静岡、愛知、三重、岐阜									
近 縄		滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山									
中 国		鳥取、島根、岡山、広島、山口									
四 国		香川、徳島、愛媛、高知									
九 州		福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄									
関 係 地		和歌山									
		計									
		18 20 18									

  

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準	
(省略)	
(3) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳指導員、 公認山岳上級指導員、公認山岳コーチ、公認山岳上級コーチのいずれかの資格を有していないな ればならない。	
注記: 第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、 公認資格取得者と同等の者として扱う。	

第71回国民体育大会実施要項

第71回国民体育大会(岩手県) 各競技実施要項(案)における第70回国民体育大会(和歌山県)からの変更点

競技名	第70回国民体育大会実施要項										第71回国民体育大会実施要項					
	3 種別(種目)及び参加人員					3 種別(種目)及び参加人員					3 種別(種目)及び参加人員					
	種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)	種別	種目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計(人)	種別	
30 カヌー	成年 男子	K-1 (カヤックシングル)	1	25		1	25	成年 男子	K-1 (カヤックシングル)	1	25		1	25	成年 男子	
	成年 女子	K-1 (カヤックシングル)	1	20		1	20	成年 女子	K-1 (カヤックシングル)	1	20		1	20	成年 女子	
	スプリント	K-1 (カヤックシングル)	1	30		1	30	スプリント	K-1 (カヤックシングル)	1	30		1	30	スプリント	
	少年 男子	K-2 (カヤックペア)	1	2	12	3	23	少年 男子	K-2 (カヤックペア)	1	2	12	3	23	少年 男子	
	少年 女子	K-4 (カヤックペア)	4	12		4	12	少年 女子	K-4 (カヤックペア)	4	12		4	12	少年 女子	
	トライドローラー	C-1 (カナディアンシングル)	1	27		1	27	トライドローラー	C-2 (カナディアンペア)	2	14		2	14	トライドローラー	
	トライドローラー	C-2 (カナディアンペア)	2	14		2	14	トライドローラー	K-1 (カヤックシングル)	1	25		1	25	トライドローラー	
	トライドローラー	K-1 (カヤックシングル)	1	25		1	25	トライドローラー	K-2 (カヤックペア)	2	12		2	12	トライドローラー	
	トライドローラー	K-2 (カヤックペア)	2	12		2	12	トライドローラー	K-4 (カヤックペア)	4	12		4	12	トライドローラー	
	スラローム	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	25		1	25	スラローム	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	25		1	25	スラローム	
	スラローム	男子	K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	20	1	30	スラローム	男子	K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	20	1	30	スラローム	
	スラローム	女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	20		1	20	スラローム	女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	20		スラローム	
	スラローム	K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	18		1	18	スラローム	女子	K-1 (ワイルドウォーターカヤックシングル)	1	18		1	18	スラローム

4 競技上の規定及び方法

(3) カヌースプリント  
ア 種艇は、自動器艇装置を用い、ゴール判定は、電子判定システムによる。

イ 競技用ユニフォームは、登録した競技用のものとする。

(4) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア.ヘッド  
エ.競技用ユニフォームは、登録した競技用のものとする。

4 競技上の規定及び方法

(3) カヌースプリント  
ア 種艇は、自動器艇装置を用い、ゴール判定は、電子判定システムによる。

イ 競技用ユニフォームは、登録した競技用のものとする。

(4) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター

ア.ヘッド  
エ.競技用ユニフォームは、登録した競技用のものとする。

5 予選方法

(3) 王選は、全てA種目のみ実施し、代表を決定する。

(3) プロック大会は、全てA種目のみ実施し、代表を決定する。

競技名 第70回国民体育大会実施要項

(4) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種別	種目	ブロックごとの本大会出場数割当									合計	
		北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州		
成年男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
	C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	2	2	4	1	25
成年女子	K-1 (カヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20		
	K-1 (カヤックシングル)	1	4	5	3	3	3	2	5	1	30	
少年男子	K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12	
	K-4 (カヤックフォア)	1	1	2	1	1	1	1	2	1	12	
少年女子	C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	2	5	1	27	
	C-2 (カナディアンペア)	1	2	2	1	1	2	1	1	1	14	
少女男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	5	1	25	
	K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12	
少女女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25	
	K-2 (スラロームカヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12	
スワイルドウォーターダム	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25	
	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20		
成年男子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20		
	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20		
成年女子	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	1	2	1	3	1	18	

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(6) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー指導員、公認カヌー上級指導員、または公認カヌーコーチ、公認ガヌー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。  
なお、第70回大会における特例処置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。

10 参加上の注意

- (1) 省略  
ア カヌースプリント
  - (7) シングル艇は、参加都道府県の持込艇とし、ペア・フォア艇は、公益財団法人日本カヌー連盟の公認を経た和歌山県の貸与艇とする。ただし、和歌山県は、予備艇を用意する。
  - (1) 省略
  - (7) ライフジャケットの検査・点検は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー指導員、公認カヌー上級指導員、または公認カヌーコーチ、公認ガヌー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。  
(削除)

10 参加上の注意

- (1) 省略  
ア カヌースプリント
  - (7) シングル艇は、参加都道府県の持込艇とし、ペア・フォア艇は、公益財団法人日本カヌー連盟の公認を経た和歌山県の貸与艇とする。ただし、和歌山県は、予備艇を用意する。
  - (1) 省略
  - (7) ライフジャケットの検査・点検は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。

第71回国民体育大会実施要項

(4) ブロック大会区分及び代表の種目数は、下記のとおりとする。

種別	種目	ブロックごとの本大会出場数割当									合計
		北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	
成年男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25
	C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25
成年女子	K-1 (カヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20	
	K-1 (カヤックシングル)	1	4	5	3	3	3	2	5	1	30
少年男子	K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12
	K-4 (カヤックフォア)	1	1	2	1	1	1	1	2	1	27
少年女子	C-1 (カナディアンシングル)	1	3	4	3	2	3	2	5	1	25
	C-2 (カナディアンペア)	1	2	2	1	1	2	1	1	1	14
少女男子	K-1 (カヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25
	K-2 (カヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12
少女女子	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25
	K-2 (スラロームカヤックペア)	1	1	2	1	1	1	2	1	1	12
スワイルドウォーターダム	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	3	4	3	2	3	2	4	1	25
	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20	
成年男子	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20	
	K-1 (スラロームカヤックシングル)	1	2	3	2	2	2	3	1	20	
成年女子	K-1 (ワールドウォーターカヤックシングル)	1	2	3	2	1	2	1	3	1	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌー指導員、公認カヌー上級指導員、または公認カヌーコーチ、公認ガヌー上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。

10 参加上の注意

- (1) 省略  
ア カヌースプリント
  - (7) シングル艇は、参加都道府県の持込艇とし、ペア・フォア艇は、公益財団法人日本カヌー連盟の公認を経た和歌山県の貸与艇とする。ただし、和歌山県は、予備艇を用意する。
  - (1) 省略
  - (7) ライフジャケットの検査・点検は、以下のとおりとする。なお、定められた時間内に受付を行い、時間は厳守すること。

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項		
期別	日	平成 27 年 9 月 27 日(日)から 9 月 29 日(火)まで(3 日間)	9 月 28 日(月)	9 月 29 日(火)
成年女子	※用具検査 9:00～9:40			
少年女子	練習 9:40～10:10 競技(予選ラウンド) 10:25～12:25	競技(決勝ラウンド) 9:00～15:35	競技(決勝ラウンド) 9:00～14:10	
成年男子	※用具検査 9:40～10:20			
少年男子	練習 12:40～13:10 競技(予選ラウンド) 13:25～15:25			

3 種別及び参加人員

(2) 省略 (追記)

- ア 少年男子と少年女子の両種別に参加する都道府県。  
 ベ 少年男子と少年女子のいすれかと成年男子と成年女子との両種別に参加する都道府県。  
 ウ 少年男子と少年女子のいすれにも参加せず、成年男子と成年女子との両種別のみに参加する都道府県。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技上の規程

イ 競技は、予選ラウンド及び決勝ラウンドとする。

(2) 競技の方法

- エ 決勝ラウンドは、オリンピックラウンドで実施する。  
 ワ なお、5位～8位までの順位は、準々決勝のポイント数で順位を決定する。獲得ポイント数が同数の場合は全日本アーチェリー連盟競技規則(第 207 条 17 項)により順位を決定する。

5 予選方法

(5) ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2			2	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2	2						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1			3	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1			2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	2	2	2	2			3	2	2	2
中國	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1			2	3	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1			2	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2	2			4	4	2	2
開催県	岩手	1	1	1	1			1	1	1	1
	計	24	24	14	14			24	24	14	14

第 71 回国民体育大会実施要項												
1 期 別	平成 28 年 10 月 7 日(金)から 10 月 9 日(日)まで(3 日間)						10 月 8 日(土)					
成年女子	※用具検査 9:00～9:40						10 月 7 日(金)					
少年女子	練習 9:40～10:10 競技(予選ラウンド) 10:25～12:25						※用具検査 9:00～9:40					
成年男子	※用具検査 9:40～10:20						競技(イリミネーションラウンド～セミファイナル)～プロンズマンチ					
少年男子	練習 12:40～13:10 競技(予選ラウンド) 13:25～15:25						※用具検査 9:00～15:35					

3 種別及び参加人員

(2) 省略 (追記)

- ア 少年男子と少年女子の両種別に参加する都道府県。  
 ベ 少年男子と少年女子のいすれかと成年男子と成年女子との両種別に参加する都道府県。  
 ジ 少年男子と少年女子のいすれかと成年男子と成年女子との両種別に参加する都道府県。

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技上の規程

イ 競技は、予選ラウンド及び決勝ラウンドとする。

(2) 競技の方法

- エ イエローミニショットラウンド～ファイナルラウンドは、オリンピックラウンドで実施する。  
 ワ なお、5位～8位までの順位は、準々決勝のポイント数で順位を決定する。獲得ポイント数が同数の場合は全日本アーチェリー連盟競技規則(第 207 条 17 項)により順位を決定する。

5 予選方法

(5) ブロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2			2	2	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2	2						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1			3	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1			2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	2	2	2	2			3	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1			2	3	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1			2	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2	2			4	4	2	2
開催県	岩手	1	1	1	1			1	1	1	1
	計	24	24	14	14			24	24	14	14

## 競技名

## 第70回国民体育大会実施要項

## 7 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(1) 参加選手及び監督は、本年度の(公社)全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、「A・J・A・Fダーベットスター・ベッジ」の資格を取得している者。監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公路アーチェリーコーチのいずれかの資格を有する者である者であること。  
 (削除)

なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公路資格取得者と同等の者として扱う。

## 【協議事項 2 (2)において承認された場合】

種別及び参加人員		監督	選手	参加都道府県	小計(選手・監督)	合計(選手・監督)
種別	年齢					
成年男子	5名	3	24	72	72	72
成年女子	2名	3	24	72	72	72
少年男子	1名	3	14	42	42	42
少年女子	1名	3	14	42	42	42

## 5 予選方法

(5) プロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

プロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2	2
開催県	和歌山	1	1	1	1
	計	24	24	14	14

## 7 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(1) 参加選手及び監督は、本年度の(公社)全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、「A・J・A・Fダーベットスター・ベッジ」の資格を取得している者。監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公路アーチェリーコーチのいずれかの資格を有する者であること。

種別及び参加人員	監督	選手	参加都道府県	小計(選手・監督)	合計(選手・監督)
成年男子		3	3	4	42
成年女子		3	3	4	42
少年男子	5名	3	3	4	42
少年女子	2名	3	3	4	42
					280

## (5) プロック大会区分及び代表都道府県数は、下表のとおりとする。

プロジェクト名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島	3	3	2	2
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	2	2
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	2	1	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2	2
開催県	岩手	1	1	1	1
	計	24	24	14	14

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項																																																				
32 空手道	<p>4 競技上の規程及び方法</p> <p>(2) 形競技 エ 3回戦以降は得意形リストの中から選ばなければならない。</p> <p>6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準</p> <p>(3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区審判員以上及び公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ・公認空手道上級コーチ・公認空手道上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。 なお、第 70 回大会における特別措置として、平成 27 年 10 月 1 日認定予定者については、 公認資格取得者と同等の者として扱う。</p> <p>10 参加上の注意</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手競技は、上記以外に公益財団法人全日本空手道連盟検定のボディプロテクターを各都道府県で用意すること。少年については、高体連指定品も可とする。</p>	<p>4 競技上の規定及び方法</p> <p>(2) 形競技 エ 3回戦以降は金盃並得意形リストの中から選ばなければならない。</p> <p>6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準</p> <p>(3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区審判員以上及び公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ・公認空手道上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。 （削除）</p> <p>10 参加上の注意</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手競技は、上記以外に公益財団法人全日本空手道連盟検定のボディプロテクターを各都道府県で用意すること。少年については、高体連指定品も可とする。</p>																																																				
33 クレー射撃	<p>第 70 回国民体育大会実施要項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>日 期</th> <th>平成 27 年 10 月 2 日（金）から 10 月 4 日（日）まで（3 日間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上ラップ</td> <td>10 月 2 日（金）</td> <td>10 月 3 日（土）</td> </tr> <tr> <td>スキート</td> <td>9:30～16:42</td> <td>7:30～16:30</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>7:30～12:54</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>8:30～15:30</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>8:00～12:30</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 会 場 神奈川県伊勢原市 神奈川県立伊勢原射撃場</p> <p>（注）スキート競目使用弾頭号数：7.5 磅以下</p> <p>6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準</p> <p>(1)～(4)（省略）</p> <p>(5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認クレー射撃指導員、公認クレー射撃コーチ、公認クレー射撃上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。 なお、第 70 回大会における特別措置として、平成 27 年 10 月 1 日付け認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。</p> <p>10 参加上の注意</p> <p>(1)～(3)（省略）</p> <p>(4) 公式練習は下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>9 月 28 日（月）</th> <th>9 月 29 日（火）</th> <th>9 月 30 日（水）</th> <th>10 月 1 日（木）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上ラップ</td> <td>9:00～16:00</td> <td>9:00～16:00</td> <td>9:00～16:00</td> <td>9:00～11:30</td> </tr> <tr> <td>スキート</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	日 期	平成 27 年 10 月 2 日（金）から 10 月 4 日（日）まで（3 日間）	上ラップ	10 月 2 日（金）	10 月 3 日（土）	スキート	9:30～16:42	7:30～16:30			7:30～12:54			8:30～15:30			8:00～12:30	種 別	9 月 28 日（月）	9 月 29 日（火）	9 月 30 日（水）	10 月 1 日（木）	上ラップ	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～11:30	スキート					<p>第 71 回国民体育大会実施要項</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>日 期</th> <th>平成 28 年 10 月 8 日（土）から 10 月 10 日（月）まで（3 日間）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上ラップ・スキート</td> <td>10 月 8 日（土）</td> <td>10 月 9 日（日）</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10 月 10 日（月）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 会 場 芽室市クリー射撃場 （注）スキート競目使用弾頭号数：7.5 磅以下</p> <p>6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準</p> <p>(1)～(4)（省略）</p> <p>(5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認クレー射撃指導員、公認クレー射撃コーチ、公認クレー射撃上級コーチのいずれかの資格を有する者であること。 （削除）</p> <p>10 参加上の注意</p> <p>(1)～(3)（省略）</p> <p>(4) 公式練習は下記のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>10 月 4 日（火）</th> <th>10 月 5 日（水）</th> <th>10 月 6 日（木）</th> <th>10 月 7 日（金）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上ラップ・スキート</td> <td>第 1 日亘</td> <td>第 2 日亘</td> <td>第 3 日亘</td> <td>第 4 日亘</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	日 期	平成 28 年 10 月 8 日（土）から 10 月 10 日（月）まで（3 日間）	上ラップ・スキート	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）			10 月 10 日（月）	種 別	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）	10 月 6 日（木）	10 月 7 日（金）	上ラップ・スキート	第 1 日亘	第 2 日亘	第 3 日亘	第 4 日亘
種 別	日 期	平成 27 年 10 月 2 日（金）から 10 月 4 日（日）まで（3 日間）																																																				
上ラップ	10 月 2 日（金）	10 月 3 日（土）																																																				
スキート	9:30～16:42	7:30～16:30																																																				
		7:30～12:54																																																				
		8:30～15:30																																																				
		8:00～12:30																																																				
種 別	9 月 28 日（月）	9 月 29 日（火）	9 月 30 日（水）	10 月 1 日（木）																																																		
上ラップ	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～11:30																																																		
スキート																																																						
種 別	日 期	平成 28 年 10 月 8 日（土）から 10 月 10 日（月）まで（3 日間）																																																				
上ラップ・スキート	10 月 8 日（土）	10 月 9 日（日）																																																				
		10 月 10 日（月）																																																				
種 別	10 月 4 日（火）	10 月 5 日（水）	10 月 6 日（木）	10 月 7 日（金）																																																		
上ラップ・スキート	第 1 日亘	第 2 日亘	第 3 日亘	第 4 日亘																																																		

競技名		第 70 回国民体育大会実施要項			第 71 回国民体育大会実施要項		
33 クレー射撃	11 そ の 他 (6) 表彰式 日 時 平成 27 年 10 月 4 日 (日) 午後 3 時	11 そ の 他 (6) 表彰式 日 時 平成 28 年 10 月 10 日 (月) 競技終了後					

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

第 70 回国民体育大会実施要項

35 ボウリング	1 期 種別	9 月 27 日 (日) 平成 27 年 9 月 27 日 (日) から 10 月 2 日 (金)まで (6 日間)	9 月 28 日 (月)	9 月 29 日 (火)	9 月 30 日 (水)	10 月 1 日 (木)	10 月 2 日 (金)	
成年男子								
		個人戦 決勝 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 (2人チーム戦) 予選 <前半>	団体戦 (2人チーム戦) 決勝 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム戦) 決勝 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム戦) 決勝 予選 <後半>	
成年女子								
		個人戦 決勝 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 (2人チーム戦) 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム戦) 決勝 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム戦) 決勝 予選 <後半>	
少年男子								
		個人戦 決勝 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	
少年女子								
		個人戦 決勝 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	

第 71 回国民体育大会実施要項								
種別	1 期 種別	10 月 6 日 (木)	平成 28 年 10 月 6 日 (木) から 10 月 10 日 (月)まで (5 日間)	10 月 7 日 (金)	10 月 8 日 (土)	10 月 9 日 (日)	10 月 10 日 (月)	
成年男子								
		個人戦 予選 <前半>	個人戦 予選 <後半>	団体戦 (2人チーム) 予選 <前半>	団体戦 (2人チーム) 決勝 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム) 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム) 決勝 予選 <後半>	
成年女子								
		個人戦 予選 <前半>	個人戦 予選 <後半>	団体戦 (2人チーム) 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 (2人チーム) 予選 <後半>	団体戦 (4人チーム) 予選 <後半>	
少年男子								
		個人戦 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	
少年女子								
		個人戦 予選 <前半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	個人戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	団体戦 決勝 予選 <後半>	

## 競技名 第70回国民体育大会実施要項

## 35 ボウリング 4 競技上の規程及び方法

## 4 競技上の規程及び方法

## (5) 同位の既定 (追記)

各種目とも、立選ににおいて同順位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。ただし、決勝において同順位の場合、その順位を共有し、次の順位を次位とする。

## 5 予選方法

アーリック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北山手、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4	5	5
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	3	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	3	3
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	3	2	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1	1
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	5	4	3	3
開催地	和歌山	1	1	1	1
	計	28	24	23	23

## 5 予選方法

アーリック名	都道府県名						
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島						
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井						
東海	静岡、愛知、三重、岐阜						
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良						
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口						
四国	香川、徳島、愛媛、高知						
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄						
開催地	和歌山						
	計	計	計	計	計	計	計

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
総則5に定めるところによる。なお、少年種別に参加できる選手には、平成12年4月2日から平成13年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。  
また、監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング指導員の資格を有するものとする。  
なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。

## 10 参加上の注意

## 10 参加上の注意 (追記)

(2) 会員証不持帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。

## 競技名 第70回国民体育大会実施要項

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(2) 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフ指導員、公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。  
なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、会員資格取扱者と同等の者として扱う。  
アマチュアは、公益財團法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者であること。

## 競技名 第71回国民体育大会実施要項

## 4 競技上の規程及び方法

## (5) 同位の既定 (追記)

各種目とも、立選ににおいて同順位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁定する。ただし、決勝において同順位の場合、その順位を共有し、次の順位を次位とする。

## 5 予選方法

アーリック名	都道府県名						
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
東北	青森、宮城、秋田、山形、福島						
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨						
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井						
東海	静岡、愛知、三重、岐阜						
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良						
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口						
四国	香川、徳島、愛媛、高知						
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄						
開催地	和歌山						
	計	計	計	計	計	計	計

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
総則5に定めるところによる。また、選手は公益財團法人日本ゴルフ指導員、公認ゴルフ指導員、公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。  
また、監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ、公認ボウリング上級コーチ、または公認ボウリング指導員、公認ボウリング指導員の資格を有するものとする。  
(削除)

## 10 参加上の注意 (追記)

(2) 会員証不持帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準  
(2) 監督は、公益財團法人日本ゴルフ指導員、公認ゴルフ教師、公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。  
なお、第70回大会における特例措置として、平成27年10月1日付認定予定者については、会員資格取扱者と同等の者として扱う。  
アマチュアは、公益財團法人日本ゴルフ協会の競技者登録規程による登録競技者であること。

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（索）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項			
37 トライアスロン					
1. 期日	平成 28 年 10 月 2 日（日）				
2. 会場	釜石市、釜石市根遠海岸特設トライアスロン会場				
3. 種別及び参加人数					
	種別 監督 選手 成年男子 成年女子	監督 選手 1 2 1 2	監道府県 手 4.7 4.7	小計 14.1 14.1	合計 28.2 14.1
	※選手、監督の兼任はできない。				
4. 競技上の規程及び方法					
(1) 競技規則		公益社団法人日本トライアスロン連合競技規則及び開催に当たる大会特別ルールを適用する。			
(2) 競技方法		ア 一選手が 3 種目（スイム 1.6km・ラン 10km）の競技を連続して行い、その合計タイムを競う。 イ 天候や施設環境が不十分な場合は、事前の計画に従って、デュアスロン（第 1 ラン・バイク・第 2 ラン）に変更する場合がある。さらには、3 種目いずれか、または全ての距離を短縮もしくは中止する場合がある。本邦、参戦した場合は、開始時間と終了時間を調整する。 変更等については、競技会主催者が現地の状況に応じて取り決めることする。			
5. 予選方法		各都道府県トライアスロン連合及び協会は、都道府県大会等の予選会を実施し、本大会代表を選考する。			
6. 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準		終則 5 に定めるもののほか、次による。 選手は、都道府県大会等の基準以前に、平成 28 年度の公益社団法人日本トライアスロン連合の全員登録の手続きを完了した者とする。 監督は、公益財團法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認トライアスロン指導員の資格を有する者とする。			
7. 総合成績決定方法		男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第 1 位から第 8 位を決定する。 ただし、同点の場合、その順位を共有し、次の順位を次位とする。			

## 第70回国民体育大会実施要項

## 第71回国民体育大会実施要項

競技名  
トライアスロン

(1) 競技得点		皇后杯対象種別	皇后杯対象種別	競技 得点
成年男子	成年女子	会種別とも1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。	会種別とも1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の順位の場合は、その順位を有し、次の順位を次位とする。なお、得点は、次の順位の方を加え、当該競技対象で競合する。	

## (2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

## 8. 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。  
 (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。  
 (3) 各種別の第1位から第8位までの選手に、賞状を授与する。

## 9. 参加申込み方法

総則8に定めるもののが次による。

- (1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力のうえ、所属都道府県体育協会を通じて、平成28年8月17日(水)までに申込受付窓口へ提出する。  
 (2) 指定期限以降は所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、窓口期限を遵守すること。  
 (3) 参加申込み締切後の選手登録は、疾患など特別な場合に限り認めるものとし、参加申込み時に登録した準備登録手(各種別・男女各1名以内)との変更に限り認めること。その取り扱いについては次の通りとする。

ア・提出期限 平成28年10月1日(土)午前10時まで

イ・提出先 (7) 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目3番8号 第二米味ビル6F

公益社団法人日本トライアスロン連盟

TEL 03-5469-5401 FAX 03-5469-5403

(4) 〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番1号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会事務局  
(岩手県郷土館がいわてスポーツ大会実行委員会担当)

TEL 0194-629-6387 FAX 019-629-6484

(5) 〒026-0031 岩手県釜石市釜石町15番2号

第71回国民体育大会釜石市実行委員会事務局

TEL 0193-22-8847 FAX 0193-22-3633

なお、公益社団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手数料により参加申込書類を修正すること。  
10. 参加上の注意

- (1) 参加者は、事前に充分トレーニングを積み余裕をもつて完走できるよう心がけること。  
 (2) 競技前あるいは競技中休憩が思わずない場合は、健康と安全を重視して出場を控えるが故

第 71 回国民体育大会（岩手県）各競技実施要項（案）における第 70 回国民体育大会（和歌山県）からの変更点

競技名	第 70 回国民体育大会実施要項	第 71 回国民体育大会実施要項
37 ライアスロン		
11 競技会議	(3) 競技実施の可否及び競技会場並びに競技内容については、大会当日朝6時の大會実施検討会議にて検討し、競技会主催者により決心する。	
12 その他		<p>(1) 公開練習（スイム・試泳） 日 時 平成28年10月1日（土）午前11時～12時 場 所 岩石市根浜海岸特設トライアスロン会場 〒026-0301 岩手県金石市鶴生町第21地割</p> <p>(2) 競技券受付 日 時 平成28年10月1日（土）午後1時～3時45分 場 所 岩石シーアップラザ・港 〒026-0031 岩手県金石市鶴生町22番地1号 受付時にレースウェーブ、ヘルメット等競技用具のチエックを受けること</p> <p>(3) 競技説明会 日 時 平成28年10月1日（土）午後4時～5時 場 所 岩石シーアップラザ・港 〒026-0031 岩手県金石市鶴生町22番地1号</p> <p>(4) 競技 日 時 平成28年10月2日（日）女子：午前9時～12時 男子：午後12時30分～3時15分 場 所 岩石市根浜海岸特設トライアスロン会場 〒026-0301 岩手県金石市鶴生町第21地割</p> <p>(5) 表形式 日 時 平成28年10月2日（日）午後3時30分～ 場 所 岩石市根浜海岸特設トライアスロン会場 〒026-0301 岩手県金石市鶴生町第21地割</p>



# 平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼 第43回東北総合体育大会実施要項

## 総則

### 開催の趣旨

東北地区のスポーツを振興し、地域住民の体力増進を図るとともに、各県の親善と交流を深め、もって健康で文化的な生活の確立に寄与する。

### 1 主催等

(1) 主催 (公財)日本体育協会 東北各県 東北各県体育協会  
           東北各県教育委員会 東北高等学校体育連盟 東北中学校体育連盟  
           東北地区競技団体  
           青森市 弘前市 八戸市 黒石市 十和田市  
           三沢市 むつ市 平川市 纔ヶ沢町 おいらせ町  
           五戸町 階上町 西目屋村 盛岡市(岩手県)  
           奥州市(岩手県) 柴田町(宮城県) 天童市(山形県)

(2) 主管 (公財)青森県体育協会 青森県教育委員会 青森県高等学校体育連盟  
           青森県中学校体育連盟 開催市町村 開催市町村教育委員会  
           開催市町村体育協会 開催県競技団体 開催市町村競技団体

(3) 後援 スポーツ庁

### 2 実施競技種目

下表の国民体育大会正式競技(37競技)を実施

No.	競技・種目名		No.	競技・種目名		No.	競技・種目名		No.	競技・種目名	
1	水泳	水球	9	ホッケー		18	ソフトテニス		28	ライフル射撃	
		シンクロナイズド・スイミング	10	ボクシング		19	卓球		29	剣道	
2	ボート		11	バレーボール		20	軟式野球		30	ラグビーフットボール	
3	カヌー	ステローム・ワイルドウォーター	12	体操競技	体操	21	相撲		31	山岳	
		スプリント			新体操	22	馬術		32	アーチェリー	
4	ボウリング		13	バスケットボール		23	フェンシング		33	空手道	
5	ゴルフ		14	レスリング		24	柔道		34	銃剣道	
6	陸上競技		15	カエトリティング		25	ソフトボール		35	クレー射撃	
7	サッカー		16	ハンドボール		26	バドミントン		36	なぎなた	
8	テニス		17	自転車競技		27	弓道		37	アイスホッケー	

### 3 会期・会場地

(1) 主会期 平成28年8月19日(金)から21日(日)までの3日間

(2) 主会期外 次の競技種目の開催期日は下表のとおりである。

No.	競技種目		開催期日
1	水泳	水球	8月 6日(土)～8月 7日(日)
		シンクロナイズドスイミング	7月23日(土)～7月24日(日)
2	ボート		7月15日(金)～7月17日(日)
3	カヌー	スラローム・ワイルドウォーター	6月24日(金)～6月25日(土)
		スプリント	7月15日(金)～7月16日(土)
4	ボウリング		7月 8日(金)～7月10日(日)
5	ゴルフ		7月14日(木)～7月15日(金)
7	サッカー		8月11日(木)～8月14日(日)
8	テニス		8月 6日(土)～8月 7日(日)
9	ホッケー		8月25日(木)～8月28日(日)
11	バレーボール		8月26日(金)～8月28日(日)
12	体操	体操競技	7月22日(金)～7月24日(日)
		新体操	7月23日(土)～7月24日(日)
14	レスリング		8月27日(土)～8月28日(日)
16	ハンドボール		8月11日(木)～8月14日(日)
21	相撲		8月27日(土)～8月28日(日)
22	馬術		8月14日(日)～8月15日(月)
31	山岳		7月22日(金)～7月24日(日)
34	銃剣道		8月28日(日)
37	アイスホッケー	成年	12月10日(土)～12月11日(日)
		少年	12月 3日(土)～12月 4日(日)

(3) 会場地 青森市 弘前市 八戸市 黒石市 十和田市 三沢市 むつ市 平川市 鰺ヶ沢町  
おいらせ町 五戸町 階上町 西目屋村 盛岡市(岩手県) 奥州市(岩手県)  
柴田町(宮城県) 天童市(山形県)

### 4 競技方法

競技別実施要項による。

### 5 参加資格

国民体育大会実施要項総則の5に示された参加資格とする。

### 6 表彰

(1) 各競技の種別及び種目の第1位から第3位までに賞状を授与する。

(2) 表彰式は、各競技会において行うものとする。

## 7 参加申込方法

(1) 各県体育協会会長(代表者)及び各競技団体会長(代表者)は、連署のうえ、各県において選抜された者並びにチームを、大会会長宛てに申込むものとする。

(2) 参加申込は、定められた締切日までに「国民体育大会参加申込システム(必要に応じて添付書類を含む)」により行う。

(3) 参加申込締切日 ① 主会期に開催する競技

(空手道競技) 平成28年7月 7日(木) 必着

(空手道競技以外) 平成28年7月21日(木) 必着

② 主会期以外に開催する競技 下表のとおりとする。

No.	競技種目		開催期日	申込締切日
1	水泳	水球	8月 6日(土)～ 8月 7日(日)	7月 7日(木)
		シンクロナイズドスイミング	7月23日(土)～ 7月24日(日)	6月23日(木)
2	ボート		7月15日(金)～ 7月17日(日)	7月 7日(木)
3	カヌー	スラローム・ワイルドウォーター	6月24日(金)～ 6月25日(土)	6月 9日(木)
		スプリント	7月15日(金)～ 7月16日(土)	6月30日(木)
4	ボウリング		7月 8日(金)～ 7月10日(日)	6月 9日(木)
5	ゴルフ		7月14日(木)～ 7月15日(金)	6月16日(木)
7	サッカー		8月11日(木)～ 8月14日(日)	7月14日(木)
8	テニス		8月 6日(土)～ 8月 7日(日)	7月 7日(木)
9	ホッケー		8月25日(木)～ 8月28日(日)	7月21日(木)
11	バレーボール		8月26日(金)～ 8月28日(日)	7月21日(木)
12	体操	体操競技	7月22日(金)～ 7月24日(日)	6月23日(木)
		新体操	7月23日(土)～ 7月24日(日)	6月23日(木)
14	レスリング		8月27日(土)～ 8月28日(日)	7月21日(木)
16	ハンドボール		8月11日(木)～ 8月14日(日)	7月14日(木)
21	相撲		8月27日(土)～ 8月28日(日)	7月21日(木)
22	馬術		8月14日(日)～ 8月15日(月)	7月14日(木)
31	山岳		7月22日(金)～ 7月24日(日)	6月23日(木)
34	銃剣道		8月28日(日)	7月21日(木)
37	アイスホッケー	成年	12月10日(土)～12月11日(日)	11月17日(木)
		少年	12月 3日(土)～12月 4日(日)	11月17日(木)

(4) 各県体育協会は「国民体育大会参加申込システム」による参加申込手続きと併せて、第43回東北総合体育大会青森県実行委員会が定める下記様式を整備のうえ、期限までに、同実行委員会宛てに提出すること。

- ① 送付資料      ア) 完了報告書  
イ) 派遣人員総括一覧表  
ウ) 参加料送付書  
エ) 添付書類(必要がある場合)

② 送付期限 平成28年7月21日（木）  
③ 送付先 〒038-0021 青森市安田近野234-7  
公益財団法人青森県体育協会内「第43回東北総合体育大会青森県実行委員会」  
TEL: 017-718-3612 FAX: 017-718-3613

(5) 申込み後の選手交代（変更）は、原則として認めない。但し、特別な事情がある場合は、別に定める「交代（変更）届」を提出すること。その場合の取り扱いは、各競技別実施要項による。

#### 8 参加料

- (1) 本大会に参加する各県選手団の参加料は、一人1,000円とする。なお、参加申込後の参加料の返金は原則としてしない。  
(2) 参加料は、各县体育協会が下記銀行振込先に一括して納入するものとする。

##### 銀行振込先

銀行名 みちのく銀行 旭町支店  
振込口座 普通預金 2620263  
振込名義 第43回東北総合体育大会 青森県実行委員会  
会長 蝦名 武

#### 9 宿泊・昼食弁当申込方法

大会参加者は、第43回東北総合体育大会青森県実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込む。

#### 10 宿泊料金等

監督・選手（1泊2食付）	A 7,560円（消費税・入湯税含む）
	B 8,640円（　　〃　　）
役員（1泊2食付）	8,640円（　　〃　　）
昼食弁当（役員・監督・選手共通）	A 650円（消費税含む）
	B 850円（消費税含む）

#### 11 各県本部役員

本部役員を編成する場合は、団長・副団長・総監督・総務で15名以内とし、他に役員として顧問5名を加えることができる。

#### 12 参加上の注意

- (1) 各県選手団は、競技に際し、必ず県名標識をつけなければならない。  
(2) 健康診断は、各県の責任において全選手に実施するものとする。  
(3) 参加選手に傷害事故が発生した場合は、別に定める給付基準により見舞金を給付する。

# 平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会宿泊要項

## 1 総則

- (1) この要項の適用対象は、平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会に参加する選手・監督・役員・観察員・報道関係者等（以下「大会参加者」という）とする。
- (2) 青森県実行委員会事務局（以下「県事務局」という）は、宿泊に関する業務の基本方針を決定し、各会場地実行委員会事務局（以下「会場地事務局」という）に示すとともに、各会場地事務局との相互の連絡にあたる。
- (3) 県事務局は、宿泊手配等業務担当業者（以下「担当業者」という）と連絡調整のうえ、大会参加者の宿舎の選定・割当等の業務にあたる。
- (4) 宿舎に関する紛議が生じた場合は、県事務局と担当業者が調整斡旋にあたる。

## 2 宿泊割当の基本方針

- (1) 選手・監督・役員の宿泊は、原則として会場地市町村内に定めるものとする。
- (2) 大会参加者の宿泊割当にあたっては、次の事項に留意するものとする。
  - ① 宿泊は、営業宿泊施設をもって充てるものとする。
  - ② 各県ごと同一宿舎に割当たるよう配慮するが、会場地によっては競技種目・種別毎に分けることもある。
  - ③ 一人当たりの宿泊に要する広さは、2畳（3.3m<sup>2</sup>）以上とする。
  - ④ 指定された宿舎の変更は、原則として認めない。

## 3 宿泊について

- (1) 宿泊料金及び適用期間は次のとおりとする。

### ① 宿泊料金

選手・監督	A	宿泊料金 7,560円 (1泊2食付)	消費税・入湯税を含む
	B	宿泊料金 8,640円 (1泊2食付)	消費税・入湯税を含む
上記以外の大会関係者		宿泊料金 8,640円 (1泊2食付)	消費税・入湯税を含む

### ② 適用期間

宿泊料金の適用期間は、大会期間の3日前から終了後2日までの期間とする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は、別途考慮する。

- (2) 宿舎での食事の時間

宿舎での食事の時間は、原則として次のとおりとし、競技の都合等で時間外に食事を希望する場合は宿舎側と個別に折衝するものとする。

朝食：午前6時30分から午前8時まで 夕食：午後5時から午後8時まで

- (3) 宿泊施設における欠食控除及び追加食事料金については次のとおりとする。

- ① 欠食の取扱いは、前日の正午までに申し出た場合に限り、下記料金を控除する。
- ② 食事の追加の取扱いについては、下記料金で当該宿舎に申し込むこととする。

区分		朝食	夕食	備考
選手・監督	A	700円	1,360円	金額はいずれも消費税を含む
	B	700円	1,440円	
上記以外の大会関係者		700円	1,440円	

③ 休憩料金

早期到着及び遅発等で部屋を使用する場合の休憩については、宿舎側との個別折衝による。

④ 宿泊料金の支払方法

各競技会開始前の指定された期日までに、申込み時点の内容から算出された金額を、担当業者の発行する請求書により、指定する口座に振り込むこととする。

各競技会終了後、実績に基づき担当業者が作成・発行する精算書により精算する。

(4) 入宿前に大会参加者が宿泊を取消す場合の取消料は、次表のとおりとする。

また、取消しにあたっては、各県申込責任者が直接当該宿舎及び担当業者へ速やかに連絡するものとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊予定日が8月19日の場合	宿泊取消し料金
宿泊予定日の4日前まで	～8月15日	徴収しない
宿泊予定日の3日前から宿泊予定日の前日午前中まで	8月16日～8月18日午前中	宿泊料金の50%
宿泊予定日の前日午後から宿泊予定当日	8月18日午後～8月19日	宿泊料金の100%

※ 主会期外開催競技・種目についても同様の扱いとする。

※ 取消した泊数にかかわらず、1人につき1泊分の取消し料金とする。

(5) 入宿後、選手・監督が競技の都合により宿泊を取消す場合の取消料は次表のとおりとする。

また、取消しにあたっては、各県申込責任者が当該宿舎へ速やかに連絡するものとする。

宿泊取消しの申出区分	宿泊取消し料金
宿泊予定日当日の正午まで	徴収しない
宿泊予定日当日の正午すぎ	宿泊料金の100%

※ 但し、特別な事情で宿泊取消しの申し出が宿泊予定日当日の正午を過ぎることについて、あらかじめ当該宿舎の了解を得た場合はこの限りでない。

※ 取消した泊数にかかわらず、1人につき1泊分の取消し料金とする。

#### 4 昼食弁当について

(1) 昼食弁当代金及び適用期間は次のとおりとする。

① 昼食弁当代金

大 会 参 加 者	昼食弁当代金	A	650円	消費税・飲料代を含む
		B	850円	

② 適用期間

昼食弁当代金の適用期間は、大会期間の3日前から終了後2日までの期間とする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は、別途考慮する。

(2) 昼食弁当代金の支払方法

各競技会開始前の指定された期日までに、申込み時点の内容から算出された金額を、担当業者の発行する請求書により、指定する口座に振り込むこととする。

各競技会終了後、実績に基づき担当業者が作成・発行する精算書により精算する。

(3) 大会参加者が、申込み後に昼食弁当を取消す場合の取消料は、次表のとおりとする。

また、取消しにあたっては各県申込責任者が直接担当業者へ速やかに連絡するものとする。

昼食弁当取消しの申出区分	昼食弁当取消し料金
昼食弁当利用日前日の正午まで	徴 収 し な い
昼食弁当利用日前日の正午以降	昼食弁当代金の 1 0 0 %

(4) 昼食弁当の追加

昼食弁当の追加は、弁当利用前日の正午まで、担当業者へ申し込む。

(5) 昼食弁当の配達

昼食弁当は、あらかじめ予定した時間までに各競技場へ配達することを原則とするが、諸般の事情により配達できない場合は、各県の監督と十分協議のうえ、競技に支障のないように配慮する。

5 宿泊及び昼食弁当の申込みについて

(1) 宿泊及び昼食弁当申込みは次のとおりとする。

- ① 各県の競技団体は、担当業者の申込システムを利用して、必要事項を入力する。
- ② 各県本部役員宿泊については、主会期のみ申込システムを利用することとし、主会期外は、直接担当業者へ申し込むこととする。

(2) 申込み期限

- ① 主会期開催競技 平成28年7月21日（木）【必着】
- ② 主会期外開催競技 別途定める。

6 その他

- (1) 貴重品の取扱いについては、盜難防止のうえから十分配慮する。
- (2) 食中毒防止のため、外部からの食品の持ち込みを禁止する。
- (3) 宿舎の門限は、原則として午後10時とする。
- (4) 入浴時間は、原則として午後5時から午後10時までとし、競技の都合等で時間外に入浴を希望する場合は宿舎側と個別に折衝するものとする。
- (5) 朝食をサービスで提供している宿泊施設に関しては、朝食の欠食扱いはないものとする。

平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会  
参加選手・監督【交代(変更)届・棄権届】

※いずれかを○印で囲む

1 参加申込者

競技名		種別		種目	
参加申込者名					

2 交代(変更)・棄権の理由

--	--	--	--	--	--

3 交代(変更)者 ※棄権の場合は記入不要

フリガナ			生年月日	年 月 日生( )歳	
氏名					
所属区分※1		所属の所在地※2			
プログラム掲載用所属					
第69回大会参加 都道府県名			第70回大会参加 都道府県名		例外適用 ※3
中央競技団体 登録の有無	有	無	有の場合 番号等		
その他の必要事項 (身長、体重、記録等)					

※1 下記のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別 (ア. 居住地を示す現住所 イ. 勤務地 ウ. ふるさと)

少年種別 [ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ウ. 勤務地  
エ. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地]

※2 所在地は市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※3 今回と第70回大会(不出場の場合は第69回大会)の参加都道府県が異なる場合のみ記入。

- [1. 新卒業者 2. 結婚又は離婚 3. ふるさと(成年) 4. 一家転住(少年)  
5. JOCエリートアカデミー(少年) 6. 東日本大震災に係る特例措置]

平成28年 月 日

所属県体育協会へ連絡済

(チェックを記入)

ア 青森県実行委員会会長 様  
イ 会場地実行委員会会長 様  
(主管競技団体会長)

体育協会

会長

印

協会・連盟

会長

印

平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会  
参加選手・監督交代(変更)・棄権手続きにあたっての留意事項

1 交代(変更)手続き

特別な事情で選手を交代(変更)する場合には次の交代(変更)手続きを行うこと。

- (1) 実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代する選手の参加資格を確認した上で、交代(変更)届に必要事項を記入し、各競技が定める提出先宛提出すること。
- (2) 添付書類(診断書等)については、各競技の定めにより提出すること。
- (3) 交代(変更)届には所属県体育協会会長印、所属県競技団体会長印を捺印することとする。
- (4) その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

2 弃権手続き

参加申込締切後から特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、次の棄権手続きを行うこと。

- (1) 上記1を参照し、交代(変更)手続きと同様により棄権届を提出すること。
- (2) その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

3 送付先

- (1) 〒038-0021 青森県青森市安田字近野234-7  
公益財団法人青森県体育協会内  
第43回東北総合体育大会青森県実行委員会会長 宛
- (2) 会場地実行委員会会長(主管競技団体会長)

平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会

傷害見舞金給付申請書

青森県体育協会会長 殿

県体育協会会长 印

下記の内容が事実と相違ないことを確認し、医師の診断書及び領収書を添えて見舞金を請求します。

傷害事故者	ふりがな 氏名		男・女	職業	
			歳	学校名	
	住所		競技名		

請求金額					
------	--	--	--	--	--

事故日時	平成28年 月 日 ( ) 時 分				
------	-------------------	--	--	--	--

事故場所					
------	--	--	--	--	--

事故の状況					
-------	--	--	--	--	--

平成28年 月 日

上記は事実に相違ないことを証明します。

\_\_\_\_\_  
県 競技・種別 ( の部)

監督(コーチ) 氏名

印

# 東北総合体育大会傷害見舞金給付基準

## (目 的)

第1条 この基準は、東北総合体育大会における参加者の負傷・疾病または死亡（以下「傷害」という）に際して、必要な見舞金の給付を行い、大会の円滑な運営に資するため定めるものとする。

## (給付の種類)

第2条 前条の給付の種類は、医療見舞金・疾病見舞金及び死亡見舞金（以下「傷害見舞金」という）とする。

## (給付の基準)

第3条 第2条に掲げる傷害見舞金は、その傷害が東北総合体育大会の管理下において発生し、医療費用額が3,000円以上のものを対象とし、次の各号に掲げる区分に応じ支給するものとする。

- (1) 傷害見舞金については、健康保険法による療養に要する費用の額につき本人負担にかかる額とし、最高額150,000円の範囲で給付する。
- (2) 死亡見舞金については、300,000円とする。

2 東北総合体育大会の管理下とは、次に掲げる場合とする。

　　東北総合体育大会の開催期間（前日の練習日を含む）において、練習、競技中及び準備等にかかる場合をいう。

## (給付の申請)

第4条 傷害見舞金給付にかかる申請は、別に定める様式により、医師の診断書を添えて、当該者の属する県体育協会会長が事故発生1か月以内に、開催県体育協会会長あて提出するものとする。

## (審査及び事務処理)

第5条 傷害見舞金給付の審査及び事務処理は、開催県体育協会事務局があたるものとする。

## (見舞金の給付)

第6条 第3条の基準による見舞金の給付は、当該傷害見舞金給付申請書の内容を審査し、その見舞金額を決定のうえ支給するものとする。

- 2 前項の基準により支給額を決定したときは、当該県体育協会会長を通じて、当該者に支給するものとする。
- 3 前項の当該者とは、負傷者が成人の場合は本人または遺族、未成年の場合はその保護者またはこれに準ずる親権者とする。

## (財 産)

第7条 見舞金給付にかかる財源は、開催県実行委員会が50万円を拠出しこれに当て、順次累積するものとする。ただし、累積金額の規模により開催県実行委員会は50万円を拠出しないこととすることができる。

## (報 告)

第8条 傷害見舞金の給付実績及び決算報告は、「東北総合体育大会報告書」をもってこれにあてる。

## (そ の 他)

第9条 本基準外の重要と認める事項については、東北六県体育関係者会議において決定する。

## 附 則

この基準は、昭和49年第1回総合体育大会から適用する。

昭和50年 9月13日一部改正

昭和53年 8月28日一部改正

平成 3年 6月 4日一部改正

平成 9年 5月19日一部改正

平成26年 5月15日一部改正

